

質問に対する回答書

入札参加者様

工事担当課長 建築局公共建築部学校整備課長

工事名 瀬谷中学校移転新築工事(建築工事)

上記工事の設計図書に関して質問がありましたので、次のとおり回答します。

番号	質問内容	回答
(共通)		
1	3月以降、各メーカーから中東情勢の影響による価格改定の通達が届いております。この影響については、横浜市工事請負契約約款第26条(賃金又は物価の変動に基づく請負代金額の変更)等にて協議いただけるという認識でよろしいでしょうか。御指示下さい。	本工事は、公告時点における設計図書及び、積算条件に基づき入札していただくものとします。なお、契約(締結)後に請負人の責に帰さない著しい物価変動が生じた場合には、横浜市工事請負契約約款に基づき協議の対象とします。
2	中東情勢の影響により、一部資材の新規受注を停止するという通知をメーカーから受けております。着工後に資材調達ができず、やむを得ず工期の遅延が見込まれる場合については、横浜市工事請負契約約款第22条(工期の延長)に基づき協議いただけるという認識でよろしいでしょうか。御指示下さい。	本工事は、工期については、契約書に定める工期を遵守していただくことを原則とします。ただし、契約(締結)後に、請負人の責に帰さない事由により工事の履行に支障が生じた場合には、横浜市工事請負契約約款に基づき、工期変更について協議の対象とします。
3	競合する別途発注工事(LAN配線工事を含む)の工程(着手～完成)を御指示下さい。	競合する別途工事の予定は、A-1021の通りです。また、LAN工事、NTT回線工事、機械警備配線工事は、基本的に引渡し後に工事を行う予定ですが、下見等引渡し前に行う場合は協力してください。
4	工事説明会及び個別工事説明については「フェーズ0」(工事工程表(参考図、A-1021))期間内に行うのでしょうか。また、資料作成から開催までの手順についてご教示ください。	今回建築敷地(東側敷地)について、県からの引渡しは、令和8年11月末を予定にしていますので、本工事は、令和8年12月1日となります。フェーズ0の期間に仮設計書の作成、工事工程表の作成をお願いします。こちらで、市内部の調整・議会、町内会長等への事前説明を経て、案内資料を配布後に工事説明会を行う予定です。

番号	質問内容	回答
5	博覧会に開催期間中の連絡調整会議の目的、構成及び想定している議題等についてご教示ください。	前面道路が2027年国際園芸博覧会(GREEN×EXPO 2027)シャトルバスの瀬谷駅ルートとなっていることを踏まえ、シャトルバスと工事関係車両の相互安全かつ円滑な通行の両立することを目的としています。構成員として、神奈川県、横浜市、公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会及び瀬谷中学校移転工事関連業者、元瀬谷西高等学校除却工事関連業者等を予定しています。議題については、シャトルバスの運行ダイヤ・交通状況等の共有、資機材搬出入車両や工事関係車両の通行の調整などを想定しています。
6	地鎮祭・上棟式・竣工式等の式典費用は不要(別途)と考えて宜しいでしょうか。見積りに含むべき項目がある場合は詳細を御指示下さい。	地鎮祭・上棟式・竣工式等の式典費用については、不要です。
7	工事区分表において、1.共通事項の6.本設電力の使用料金、基本料金が本工事とありますが、トランス容量が不明です。トランス容量を御指示下さい。(A-1003)	単相変圧器300kVA、三相変圧器600kVAです。
8	工事区分表において、1.共通項目の9.工事中の近隣電波障害調査・家屋調査・対策工事が本工事となっておりますが、別枠(同図右下)では家屋調査のみ別途となっております。工事積算内訳書の共通仮設明細にも記載がありませんので、別途工事と考えて宜しいでしょうか。本工事を含む場合は調査対象範囲(棟数等)を御指示下さい。(A-1003、工事積算内訳書P.276)	工事中の近隣電波障害調査・家屋調査・対策工事については、別途工事です。
9	質問書にて、設計書に関する質疑を提出してはありますが、入札説明書及び現場説明書より、設計書と工事積算内訳書に相違がある場合は工事積算内訳書を正と考えて見積を行い、契約後に協議頂くという認識で宜しいでしょうか。(現場説明書7/8)	よろしいです。 契約後に協議を行うこととします。

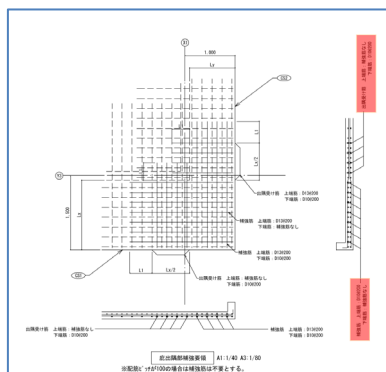
番号	質問内容	回答
10	上記質疑に関連し、入札説明書及び現場説明書より、工事積算内訳書に則り見積を行います。木・サイン・金属製建具等、メーカーの制作限界や仕様・調達制限等により変更が必要となった場合には御協議をお願いいたします。(現場説明書7/8)	変更が必要となった場合には協議とします。
11	現場説明書にて建設発生土の指定処分先の記載がありますが、一日当たりの受入れ土量として300m ³ を想定しておりますが、問題ありませんでしょうか。問題がある場合、可能な受入れ土量の最大値を御指示下さい。また、受入れ対応時間は9～16時を想定しておりますが、宜しいでしょうか。ご指示下さい。(現場説明書4/8)	幸浦中継所の受付窓口である横浜埠頭株式会社建設発生土受入事業課によると受入れ上限はありませんが、受入れ側の状況によります。受け入れ時間については、横浜埠頭株式会社HPを参照のうえ想定してください。
(構造)		
<共通>		
12	圧接完了後の試験において、意匠図の建築特記仕様書(その2)では圧接完了後の圧接部の試験に引張試験が適用となっておりますが、構造図では外観検査及び超音波探傷試験のみであり、引張試験は摘要となっております。構造図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(S-0001,A-0002)	S-0001の最後に記載の通り、最初の3ロットは引張試験を併用することにしてあります。
13	継手施工において、構造特記仕様書(1)5章 5.継手施工 (5.6.3)に「※継手の鉄筋端部は直角かつ平滑に切断する。(※鉄筋冷間直角切断機)」とありますが、全数ではなく、切断が必要となった場合のみ対応と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(S-0001)	よろしいです。精密切断が必要となった場合の対応については、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
<校舎棟>		
14	2階梁伏図 部分詳細図のスラブ配筋が、スラブリストと相違しています。スラブリストを正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(S-0030,0051)	よろしいです。スラブリストの配筋を正とします。

番号	質問内容	回答
15	柱断面リスト 仕口部フープ筋は効型と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (S-0042)	よろしいです。 仕口部フープ筋は効型で考えてください。
16	大梁リスト G101A~G101Cのカットオフ長さが下端筋に適用されていますが、上端筋と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	工事積算内訳書は上端筋は共通事項通り (Lo/4+15d)とし、下端筋にカットオフがある場合は記載のカットオフ長さを適用と考えて計上しておりますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
17	小梁リスト B60の主筋本数が、断面および表記は3本ですが、断面横に4本と記載があります。3本を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (S-0050)	よろしいです。 断面及び表記を正とし3本とします。
18	目隠しルーパー根巻補強要領図 アゴ部の配筋要領が不明です。配筋標準図 機械基礎アゴ部に記載の配筋程度を見込んで宜しいでしょうか。御指示下さい。 (S-0014,S-0052)	A-1509、D9/13より通しD13x27フープD10@200としていますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
19	梁スリーブ数量表について 梁符号に対して梁断面が全体的相違しています。断面は梁リストに準じて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (S-0066)	よろしいです。 伏図・梁リストを正とします。
20	梁スリーブ数量表について FG9AおよびG9の梁リストが不明です。誤記と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (S-0066)	よろしいです。 伏図・梁リストを正とします。
21	設備スリーブ数量表(参考図)において、各所スリーブ補強の数量が記載されておりますが、人通孔(600φ)の数量が記載されておられません。工事積算数量書の梁貫通補強数量は人通孔数量も含まれていると考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	よろしいです。 人通孔も含まれます。

番号	質問内容	回答
22	階段詳細図1 RFLに踊場受けの垂れ壁の配筋要領が不明です。縦筋、横筋共D13@200と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1221)	S-0051、壁符号KW18に倣い下記としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。 縦筋:D13@150 ダブル 横筋:D10@200 ダブル
23	部分詳細図3(給湯器目隠し)の梁型およびスラブの配筋要領が不明です。御指示下さい。 (A-1533)	伏図のS-0030の◎部断面詳細図によります。
24	部分詳細図33(給湯器目隠し)で片持スラブと先端受梁の地業詳細が不明です。捨コンt=50、碎石t=50と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1533)	校舎東側は土間舗装、校舎棟北西部はピット部分です。片持ちスラブで土に接する部位は見当たらないため、工事積算内訳書の計上はありませんが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
25	3階梁伏図 X2通り/Y13~Y12通りの垂直スリットが、軸組図と相違しています。軸組図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (S-0031,S-0033)	よろしいです。 軸組図を正とします。
26	3階梁伏図 X2通り/Y13~Y12通りの垂直スリットが、軸組図と相違しています。軸組図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (S-0031,S-0033)	よろしいです。 軸組図を正とします。
27	X5通り軸組図 2階/Y15~Y14通りに水平スリットの記載がありますが、2階伏図には記載がなく相違しています。軸組図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (S-0030,S-0034)	よろしいです。 軸組図を正とします。

番号	質問内容	回答
28	Y15通り軸組図 2階/X3a~X4通りに水平スリットの記載がありますが、2階伏図には記載がなく相違しています。軸組図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (S-0030,S-0035)	よろしいです。 軸組図を正とします。
29	スリーブ補強は配筋標準図(9)に則って宜しいでしょうか。御指示下さい。 (S-0013)	よろしいです。 スリーブ補強はS-0013、配筋標準図(9)によります。
〈プール棟〉		
30	構造特記6章①土間コンクリートについても構造体強度補正が適用と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (S-2002,2004)	よろしいです。 土間コンクリートにも構造体強度補正を適用します。
31	躯体コンクリートの混和材について膨張剤の範囲が下記のように相違しています。構造特記仕様書を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 ・構造特記…1階床、1階~R階 ・ひび割れ対策要領図…全てのコンクリート (S-2002,2004)	内訳記載の通り校舎・体育館は1階壁柱より上に膨張剤、プール・屋外倉庫・ゴミ置き場は1階床より膨張剤を入れています。
32	RC柱リスト 共通事項2.でHOOP筋が溶接閉鎖型またはスパイラルフープとすると有りますが、中子筋にも適用すると考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (S-2109)	工事積算内訳書では溶接閉鎖型として計上していますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
33	ピット平面図で人通孔(φ600)の凡例が有りますが、プール棟シャワー・足洗い・水呑場詳細図 A-A断面図及び軸組図(1)では矩形開口(900*950)になっております。人通孔(φ600)を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1321,1325,S-2104)	プール棟シャワー・足洗い・水呑場詳細図 A-A断面図及び軸組図(1)の、矩形開口(900*950)を正とします。
34	上記質疑正の場合、人通孔(φ600)の梁貫通補強要領を御指示下さい。	矩形開口のため、部分詳細図S-2110を適用します。

番号	質問内容	回答
35	PX6-7/PY6-7間のピット下端レベルが意匠図と構造図で下記のように相違しています。構造図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 ・意匠図…1FL-890 ・構造図…1FL-980 (A-1321,S-2101)	よろしいです。 構造図を正とします。
36	プール棟の断面詳細図に記載は有りませんが、校舎棟同様にピット下にも床下防湿層(ポリエチレンフィルムt=0.15)が必要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1201,1326)	よろしいです。 ピット下にも床下防湿層(ポリエチレンフィルムt=0.15)が必要です。
<屋外倉庫棟>		
37	伏図の共通事項4.で、基礎下端が1FL-910とありますが、軸組図より1FL-960に読替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (S-2201,2202)	よろしいです。 GL-910=1FL-960(地業下=捨てコン下)を正とします。
38	地盤改良部以外の地業については、捨てコンクリートT50+砕石T60と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (S-2203)	地業構成は、下記とします。 1階床下 ・捨てコンクリート:t=50 ・砕石:t=150 ・ポリエチレンフィルム:t=0.15 基礎梁下 ・捨てコンクリート:t=50 ・砕石:t=50
39	部分詳細図(屋外倉庫棟)の庇出隅補強要領図で、下図赤色部の記述内容が平面での補強指示と異なります。平面での指示内容を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (S-2204)	よろしいです。 平面を正とします。



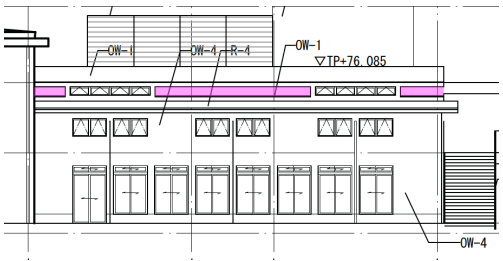
番号	質問内容	回答
40	GL~FLの寸法について、断面詳細図では1FL=GL+70(1FL=68.32、GL=68.25)ですが、伏図及び軸組図では1FL=GL+50であり異なります。断面詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1338,S-2201,2202)	工事積算内訳書には、伏図及び軸組図(1FL=GL+50)を正としておりますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
(鉄骨)		
<共通>		
41	メンテナンス階段の柱脚はBPL-16*200*400、Abolt2-M16(L=400)として宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1532)	BPL-16*300*400(2か所)およびBPL-16*250*300(2か所)、アンカーボルト φ16 L400としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
42	建具詳細図3 AD-K06の支持鉄骨H-100*100*6*8の上下プレートの仕様が不明です。PL-6(通し材)と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1423)	鉄骨H100*100*6*8通しで上下プレートなしとしますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
<校舎棟>		
43	STEAMコーナーの造作ゲート開口補強鉄骨は下記の要領で見込んで宜しいでしょうか。御指示下さい。 ・□-100*100*3.2 BPL-9*120*280 ABOLT 2-M12 L=240 (A-1508)	よろしいです。 □-100*100*3.2 BPL-9*120*280 ABOLT 2-M12 L=240とします。

番号	質問内容	回答
44	給湯器目隠しの胴縁口-100*100*3.2について、柱脚はBPL-9*120*280、Abolt2-M12 L=240として宜しいでしょうか。御指示下さい。(A-1533)	よろしいです。 BPL-9*120*280 ABOLT 2-M12 L=240とします。
<体育館棟>		
45	鉄骨二次部材断面リストにおいて、2面せん段継手のボルト本数(4-M20)はGPL側、母材側の合計本数と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(S-1210)	4-M20は合計本数4本としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
46	ステージの仕上げ支持材C-100*50*20*2.3@450の釘材の柱脚要領は下記として宜しいでしょうか。御指示下さい。 ・BPL-9*100*180 ABOLT 2-M12 L=300	よろしいです。 BPL-9*100*180 ABOLT 2-M12 L=300とします。
47	防球ネットのアンカーボルトについて、ケミカル接着剤使用とありますが、防球ネット補助材詳細図では折り曲げ定着のアンカーボルトとなっています。埋込長L=300のアンカーボルトと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(A-1556)	L=400のアンカーボルトとします。
(外部)		
<校舎棟>		
48	屋上3からの縦樋(X3-Y8通り)について、内部に落としていますが、部分詳細図より防露巻きが必要と考えて宜しいでしょうか。また工事積算内訳書にはアルミバンドレスしか計上されていません。内樋は設備工事と考えて宜しいでしょうか。管種が変わる場合、仕様を御指示下さい。(A-1108、1306、1509/D9-07)	A-1307、R階平面詳細図1(校舎棟1)より横引RDよりDPで外に排水と考え、内樋は無しを正としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
49	屋上アルミ笠木について、仕上表及び部分詳細図ではW625の大型飛翔笠木とありますが、矩計図及び工事積算内訳書ではW350と異なります。W350を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(A-1101、1201、1509-D9-01)	工事積算内訳書摘要欄「W350」は、パラペット幅を記載しています。形状については部分詳細図にある通り、大型飛翔笠木を計上しています。

番号	質問内容	回答
50	矩計図において、壁付防水アゴのアルミ笠木の有無が混同していますが、すべて必要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(A-1201~1203)	よろしいです。 A-1509、部分詳細図9(屋上・外部2) D9/05を参照し、全ての壁付防水アゴにアルミ笠木(腰水切)とします。
51	屋上2について、仕上表及び矩計図ではアスファルト防水とありますが、防水範囲図ではシート防水と異なります。工事積算内訳書より、防水範囲図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(A-1101、1203、1346)	よろしいです。 防水範囲図のシート防水を正としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
52	屋上1のメンテナンス手摺について、平面詳細図にD9-15aとありますが、矩計図よりパラペット取付タイプの為、D9-15bと読み替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(A-1201、1304、1509/D9-15a・b)	よろしいです。 形状はA-1509、D9/15bの納まりとします。ただし手摺の高さはH640ではなくH1100とし、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
53	屋根1において、平面詳細図にはメンテナンス手摺の記載がありますが、矩計図にはありません。平面詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(A-1202、1303、1509/D9-15a・b)	よろしいです。 形状はA-1509、D9/15bの納まりとします。ただし手摺の高さはH640ではなくH1100とし、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
54	上記質疑に関連して、平面詳細図が正の場合、手摺はD9-15aとありますが、矩計図よりD9-15bと読み替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(A-1202、1509/D9-15a・b)	よろしいです。 形状はA-1509、D9/15bの納まりとします。ただし手摺の高さはH640ではなくH1100とし、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
55	テラス1の笠木について、矩計図ではD9-03:ステンレス製とありますが、平面詳細図ではD9-01:アルミ大型飛翔笠木と異なります。工事積算内訳書にはどちらも計上されていません。矩計図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(A-1202、1306、1509/D9-01・03)	工事積算内訳書摘要欄「W350」は、パラペット幅を記載しています。形状については部分詳細図にある通り、大型飛翔笠木を計上しています。
56	屋根3・4の金属屋根(R-4)の仕様について仕上表及び部分詳細図と工事積算内訳書で異なります。工事積算内訳書を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(A-1101、1516)	工事積算内訳書摘要欄「フッ素ステンレス」及び仕上表、部分詳細図を正とします。名称欄「ガルバリウム鋼板」はフッ素ステンレスに読替えることとします。※体育館屋根も同様とします。
57	上記質疑に関連して、屋根3・4の軒天仕上についても、部分詳細図と工事積算内訳書と異なります。工事積算内訳書を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(A-1516)	よろしいです。 フッ素GL鋼板+透湿防水シート+構造用合板を正としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。

番号	質問内容	回答
58	バルコニー床仕上について、仕上表にウレタン塗膜防水の上、合成ゴム成型タイルとありますが、工事積算内訳書には計上がされていません。合成ゴム成型タイルは必要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(A-1101)	超速ウレタン塗膜防水のみを計上とします。
59	バルコニー排水溝について、平面詳細図等には記載がありませんが、工事積算内訳書には計上されています。軒先側に設置と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(A-1303～1306)	よろしいです。 矩計図に記載の通り、軒先側に設置しています。
60	仕上表の犬走り欄にコーナーゴム(スロープ用)の記載がありますが設置位置が不明ですので、御指示下さい。(A-1101)	工事積算内訳書では計上していません。必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
61	犬走りの軒裏仕上が不明です。打放補修素地と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(A-1201)	犬走りの軒天は特殊樹脂塗装(OE-1)とします。
62	渡り廊下の軒天について、矩計図ではOE-4とありますが天井伏図にはOE-2と異なります。天井伏図を正と考えて宜しいでしょうか。上記が異なる場合、OE-4が凡例にありませんので、併せて御指示下さい。(A-1208、1341)	よろしいです。 OE-2を正とします。
63	矩計図において、部分的に地下外防水(F-10)の記載がありますが、工事積算内訳書には計上されていません。不要と考えて宜しいでしょうか。上記が異なる場合詳細範囲を御指示下さい。(A-1201～1203)	よろしいです。 F-10は誤記です。
64	サイン詳細図において、B-4:衝突防止に×がついていますが、工事積算内訳書には計上されていません。計上が必要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(A-1708)	工事積算内訳書の通り、SUS HL30φ 片面で衝突防止を計上しています。

番号	質問内容	回答
65	<p>渡り廊下屋上の防水仕様について、下記の通り相違します。 仕上表:R-9 アスファルト防水 矩計図(平詳):R-9 アスファルト防水 // (断詳):R-6 加熱型アスファルト塗膜防水 防水範囲図:R-1 シート防水 防水範囲図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(A-1101、1208、1346)</p>	<p>A-1346、防水範囲図3のR-1 シート防水を正としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。</p>
66	<p>再生木ウツデッキ下コンクリート床板において、工事積算内訳書では再生木ウツデッキ下コンクリート床板の摘要欄に「t60 300角 タテ・ヨコ @900 エアウオーター・エコロカ DK2020F」と記載がありますが、記載の品番はウツデッキ製品となります。参考品番は無しと考えると、コンクリート床板ブロック t60 300角のみと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(工事数量積算書 P.60)</p>	<p>よろしいです。 コンクリート床板ブロック t60 300角のみとします。</p>
67	<p>上記質疑に関連し、再生木ウツデッキ下コンクリート床板の数量が工事積算内訳書では144㎡と記載がありますが、矩計図及び部分詳細図より、全面敷設ではなく、ウツデッキ支柱足元にシート防水の保護として300角 t60 の平板を敷設すると考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(A-1202、1527、工事数量積算書P.60)</p>	<p>よろしいです。 ウツデッキ支柱足元にシート防水の保護として300角 t60 の平板を敷設することとします。</p>
<p><体育館棟></p>		
68	<p>武道場屋根において、グラスウールの厚みが部分詳細図 D18/07ではグラスウール24kg/㎡ t=50となっていますD18/08ではグラスウール16kg/㎡ t=90となっており相違しています。D18/07を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(A-1518)</p>	<p>よろしいです。 D18/07:グラスウール24kg/㎡ t=50を正とします。</p>
69	<p>部分詳細図18 D18/08において、丸環の図示がありますが平面図・平面詳細図では見当たりません。丸環は無しと考えると宜しいでしょうか。必要な場合は設置位置及び取付ピッチをあわせて御指示下さい。(A-1518)</p>	<p>平面詳細図に図示△で記載してあります。</p>

番号	質問内容	回答
70	<p>部分詳細図18 D18/07において、軒樋の仕様がカーステンレス$t=0.5$となっていますが矩計図ではカーガルバリウム鋼板$t=0.5$とあり相違しています。軒樋の仕様は矩計図w3お正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1204・1518)</p>	<p>A-1518、部分詳細図18を正とします。</p>
71	<p>平面詳細図において、排水溝の詳細番号がD9/10となっていますが屋上は保護防水なのでD8/15と読み替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1313・1508)</p>	<p>シート防水の排水溝D9/10を正としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。</p>
72	<p>アルミ笠木において、立面図で凡例K1とあり外部仕上表はK1は$W=625$となっていますが矩計図では$W=350 \cdot 475$程度となっています。アルミ笠木のW寸法は$W=350 \cdot 475$と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1101・1204・1207)</p>	<p>工事積算内訳書摘要欄「W350」は、パラペット幅を記載しています。形状については部分詳細図にある通り、大型飛翔笠木計上しています。パラペット幅475は、W350として計上していますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。</p>
73	<p>北立面図において、下記着色部の形状は凹$W280$程度と考えて宜しいでしょうか。正の場合仕上は上裏・側面 OW-1、天端 超速硬化ウレタン塗膜防水と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1112)</p> 	<p>マリオン部は平面としてOW-1を計上していますので、その他の仕上げの計上は不要としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。</p>
74	<p>西面庇・バルコニーにおいて、矩計図で排水溝のW寸法が$W300$程度と見受けられますが外部仕上表では$W150$との指示があります。西面庇・バルコニーの排水溝のW寸法は矩計図を正とし$W300$と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1101・1207)</p>	<p>W150を正としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。</p>

番号	質問内容	回答
75	西面バルコニーにおいて、平面詳細図で上部避難ハッチとありますが西面RF庇・2階バルコニーに避難ハッチを1ヶ所ずつ見込むものと考えて宜しいでしょうか。正の場合避難ハッチの仕様・詳細・参考メーカー・商品名をあわせて御指示下さい。 (A-1311)	工事積算内訳書では計上していませんが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
76	立面図において、武道場外壁の凡例がOW-4とありますが仕上表のOW-2と読み替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1101・1111・1112)	よろしいです。 OW-4は誤記のため、OW-2とします。
77	矩計図7 G1矩計図において、基礎梁外壁にF-10/ケイ酸硬質ケイ浸透式防水(塗工法)の指示がありますが防水範囲図よりピット内壁の事と考え基礎梁外壁のF-10は誤記と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1207・1344)	よろしいです。 ピット内部でケイ酸硬質ケイ浸透式防水としています。
78	上記質疑が否の場合、地下外壁防水の範囲を平面図で御指示下さい。 (A-1204・1206・1207)	ピット内部でケイ酸硬質ケイ浸透式防水としています。
79	矩計図4・7において、雨水桷が建物より離れた位置に記載されておりますが平面図・外構図では堅樋真下にあります。堅樋～雨水桷接続は全て矩計図6の形状と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1204・1206・1207)	よろしいです。 矩計図を正とします。
80	上記質疑が否の場合、部分詳細図10の堅樋保護管が必要になると思われませんが保護管の仕上は溶融亜鉛メッキのままと考えて宜しいでしょうか。又、保護管の径は堅樋の径に関わらず190.7φと考えて宜しいでしょうか。あわせて御指示下さい。 (A-1510)	よろしいです。 溶融亜鉛メッキ、190.7φ (A-1510参照)としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。

番号	質問内容	回答
81	内部仕上表 体育館(アリーナ)・キャットウォーク・ステージにおいて、天井仕上に木毛セメント板t=30とありますが屋根詳細図では木毛セメント板t=40とあり相違しています。木毛セメント板の厚みはt=40と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1104・1517)	よろしいです。 木毛セメント板t=40としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
82	矩計図7 G1矩計図において、AX4通りRFの防水アゴの天端に水切の様な物が見受けられますが仕様・詳細が不明です。御指示下さい。 (A-1207)	A-1509、部分詳細図(9)D9/05を参照してください。
83	上記質疑に関連しまして、同防水アゴの天端(水切下)・見付の仕上は超速硬化ウレタン塗膜防水と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1207)	よろしいです。 防水アゴの天端(水切下)・見付の仕上は超速硬化ウレタン塗膜防水とします。
84	1階平面図において、ガスボンベ置場に1Hとありますが基礎リストにありません。同部に基礎は無しと考えて宜しいでしょうか。必要な場合は基礎の寸法をあわせて御指示下さい。 (A-1106・1109)	よろしいです。 基礎不要とします。設備工事で架台を見込んでいます。
85	部分詳細図32 D32-04において、メンテナンス階段の詳細が見受けられますが体育館棟は保護防水の為コンクリート床板は適用無しと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1532)	体育館棟の保護防水部分にもコンクリート床板を見込みますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
	〈プール棟〉	
86	断面詳細図PX3通のシート防水の押え金物は水切タイプにて見込んで宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1331)	押さえ金具としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。

番号	質問内容	回答
87	前記の質疑に関連して、押え金物から立上り上部までの仕上が不明です。外壁(OW-1)にて見込んで宜しいでしょうか。御指示下さい。(A-1331)	よろしいです。 外壁(OW-1)とします。
88	平面図プール範囲に排水溝下部に釜場の図示がありますが、断面寸法は500*500*H100 防水モルタル仕上と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(A-1321・1324)	よろしいです。 A-1321の通り500*500*H500、防水モルタルとします。
89	プール内の距離ラインにおいて、断面図より立上り部に図示がある様ですが、必要でしょうか。御指示下さい。(A-1323)	プール内の距離ラインは必要です。
90	シャワー・足洗いの階段からの床の仕上が平面図ではシート張、断面図ではエポキシ樹脂塗装と相違しています。平面図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(A-1325)	シャワー・足洗場内部は、エポキシ樹脂塗装とします。
91	シャワー・足洗い水呑場詳細図の口詳細図に腰:OW-1と記載がありますが、OW-4と読替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(A-1325)	よろしいです。 OW-1は誤記のため、OW-4とします。
92	水呑み水槽見付において、図面ではOW-4ですが、工事積算内訳書ではOW-1と相違しています。工事積算内訳書を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(A-1325)	よろしいです。 OW-1を正としますが、必要に応じて契約後に協議とします。
93	プール内塗床において、図面及び工事積算内訳書ではエポキシ樹脂塗装となっておりますが、プール工事ではアクリルウレタン樹脂塗料(大同塗料(株):プールコートスペシャルAU)の採用も多いとの見解です。図面及び積算数量内訳書のエポキシ樹脂塗料のままと考えて宜しいでしょうか。又、エポキシ樹脂塗装が正の場合はABC商会:カラトップF同等と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(A-1321,工事積算内訳書P.235)	A1321図示の通り、エポキシ樹脂塗装(大同塗料プールコートFRE ライニング工法)同等品となります。
	<屋外倉庫棟>	

番号	質問内容	回答
94	屋上シート防水の端部納まりにおいて、天端が塗膜防水の指示のため立上り上部で押え金物を見込んで宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1337・1338)	よろしいです。 押え金物とします。
	<ゴミ置場>	
95	内壁の仕上が平面図ではOW-1ですが、断面図ではコンクリート打放しと相違しています。断面図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1337)	よろしいです。 断面図を正としてください。
96	前記の質疑に関連して、宜しい場合外壁:OW-1の範囲は開口部分の小口までと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1337)	よろしいです。 外壁:OW-1の範囲は開口部分の小口までとします。
(内部)		
	<共通>	
97	地下ピット内排水溝の深さ(床レベル～モルタル底)はH70程度と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1512/D12-04)	モルタル厚を加え30+20=50mmと考えますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
98	カーテンボックスBのサイズが部分詳細図D6-11ではW=150、部分詳細図D7-18ではW=200と相違しています。W=150を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A1505・1507)	A-1507、D7/18のW200を正とします。
99	1F会議室等パーテーションに掲示板シートを施工する場合の納まりはD5-01 鋼製間仕切に倣うと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1418・1505・1823)	A-1428参考図の通りの納まりとし、掲示板シートの下地は針葉樹合板t9とします。
100	内部仕上リストにおいて壁凡例W-3・4がグラスウールt=50充填となっていますが、間仕切壁がL-1やL-21の場合は間仕切凡例を優先しグラスウールは無しと考えて宜しいでしょうか。 壁凡例を優先する場合は正しい間仕切凡例を平面詳細図にて御指示下さい。	下地壁がL-1やL-21の場合には、吸音壁でないためグラスウールの計上はありませんが、仕上がW-3やW-4の場合、グラスウールが必要となります。下地、仕上げ、各々でグラスウールを計上とします。工事積算内訳書を正としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。

番号	質問内容	回答																				
101	<p>各WCにおいて、洗面カウンターライニング高さが下記で相違しております。H900を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水廻り詳細図：H900 ・部分詳細図11：H1000 ・部分詳細図31：H830 <p>(A-1315,1511A/D11-12,1531/D31-07)</p>	<p>水廻り詳細図：H900を正としてよろしいですが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。</p>																				
102	<p>1F職員WCにおいて、備品リスト⑨化粧鏡の数量が7箇所になっておりますが、展開図より6箇所と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-1315)</p>	<p>よろしいです。 6か所とします。</p>																				
103	<p>1F生徒用WC1-1において、備品リスト⑦モップ掛けフック・⑧棚が2箇所になっておりますが、SK室は1室のため1箇所と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-1316)</p>	<p>よろしいです。 1か所とします。</p>																				
104	<p>各WCにおいて、SK棚の幅が部分詳細図11ではW750の記載になっておりますが、各WC平面詳細図ではライニング幅の記載になっております。平面詳細図の棚幅を適用して宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-1315～1318)</p>	<p>以下を正としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>職員WC(トイレ)</td> <td>W800</td> <td>3か所、</td> <td>W900</td> <td>3か所</td> </tr> <tr> <td>生徒WC(トイレ)2-2</td> <td>W900</td> <td>2か所</td> <td>W1050</td> <td>2か所</td> </tr> <tr> <td>生徒WC(トイレ)1</td> <td>W1050</td> <td>1か所</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>体育館WC(トイレ)</td> <td>W450</td> <td>2か所</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	職員WC(トイレ)	W800	3か所、	W900	3か所	生徒WC(トイレ)2-2	W900	2か所	W1050	2か所	生徒WC(トイレ)1	W1050	1か所			体育館WC(トイレ)	W450	2か所		
職員WC(トイレ)	W800	3か所、	W900	3か所																		
生徒WC(トイレ)2-2	W900	2か所	W1050	2か所																		
生徒WC(トイレ)1	W1050	1か所																				
体育館WC(トイレ)	W450	2か所																				
105	<p>部分詳細図11 D11-20掃除用具掛け・棚板において、下記詳細図と同種のように思われますが設置範囲が不明です。必要の場合範囲を御指示下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・D11-10 モップ掛けフック ・D11-11 SK内棚 	<p>水回り詳細図(A1315～)に記載の通り、それぞれ図面通り見込んでください。棚はライニングの上部に設置、モップ掛けは側面の壁に設置します。</p>																				
106	<p>1～3F HWCにおいて、備品リスト⑤背もたれの記載がありますが家具備品リストには記載がありません。必要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-1315,1601,1603)</p>	<p>よろしいです。 背もたれとします。</p>																				

番号	質問内容	回答
107	<p>2・3F生徒用WC2-2(女)において、洗面カウンターの寸法が下記で相違しております。平面詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平面詳細図: W3399 ・備品リスト: W3574 <p>(A-1317)</p>	<p>工事積算内訳書摘要欄「W3348」を正としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。</p>
108	<p>耐水石膏ボードにおいて、特記仕様書はt12.5不燃記載になっているため、全て不燃材を適用すると考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-0006)</p>	<p>よろしいです。 全て不燃材を適用とします。</p>
109	<p>階段詳細図1において、B-B断面詳細図 Y12通り RC～ボード取合部に目地材と記載がありますが仕様が不明です。御指示下さい。</p> <p>(A-1221)</p>	<p>A-1505(D5-15)に記載の塩ビハット型ジョイナーとします。</p>
110	<p>階段詳細図1において、RFに多目的ひな壇(3段)の記載がありますが、家具詳細図6には階段1のリストがありません。必要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-1221,1687)</p>	<p>工事積算内訳書では計上していませんが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。</p>
111	<p>階段詳細図において、A部詳細図に点字表示シールと記載がありますが、仕様・サイズ・設置範囲が不明です。必要の場合は御指示下さい。</p> <p>(A-1221～1224)</p>	<p>工事積算内訳書では計上していませんが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。</p>
112	<p>1F給水・消火ポンプ室において、天井GWt50の仕様は壁同様に白色薄手ガラスクロス額貼と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-1102)</p>	<p>よろしいです。 白色薄手ガラスクロス額貼とします。</p>

番号	質問内容	回答
113	1Fラウンダ散水用ポンプ室において、階段断面詳細図 壁にW-11と記載がありますが、仕上表では天井GWt50白色薄手がラスクロス額貼です。壁全面GWt50と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(A-1102,1222)	よろしいです。 壁全面 GWt50とします。
114	1Fゴミステーションにおいて、階段平面詳細図RC壁にW-11(有機質砂壁状塗料)と記載がありますが、仕上表より化粧フィルム貼と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(A-1102,1223)	よろしいです。 階段詳細図は誤記のため仕上表の不燃化粧フィルム貼とします。
115	1F脱衣コーナーにおいて、天井仕上が下記で相違しております。化粧ケイカル板を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 ・仕上表:化粧ケイカル板 ・天井伏図:(C-2)岩綿吸音板 (A-1102,1341-A)	仕上表を正としますが、化粧ケイカル板は不燃化粧パネル(Dボード)に読み替えることとします。 工事積算内訳書を正としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
116	断熱材補強の厚さが、矩計図 t=50、部分詳細図 t=25です。t=50を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(A-1201・1512)	よろしいです。 t=50を正とします。
117	天井 ルーバー スラブ下は、全面 EP+木毛セメント板(W-5)と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(A-1367)	コンクリート素地としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
118	1F昇降口等 天井懐内部 梁型 化粧打放しの記載がありますが、壁の仕上は天井ルーバー内部にもあると考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(A-1366)	天井懐内部 梁型、壁の仕上は見込んでいないため、コンクリート素地としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
119	内部 コンクリート部分の増打は 壁・柱型 t=15 梁型 t=15 と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(A-1505)	よろしいです。 壁・柱型 t=15、梁型 t=15としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。

番号	質問内容	回答
120	RC・ボード取合見切が部分詳細図 D3-04とD5-14の2種類有ります。D5-14を正と考えコンクリート壁に取り合うLGS間仕切両側に計上と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1503・1505)	A-1503(D3-04)を正としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
121	カーテンボックスのカーテンレールが、天井伏図 特記無き限りシングルレール、部分詳細図(6) 給食配膳室のみダブルレール、部分詳細図(7) ダブルレールです。暗幕ボックス(廊下側)のみシングルレールと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1342・1506・1507)	カーテンボックスのカーテンレールは全てダブルとします。
122	間仕切 L-1C下地ボードが、部分詳細図 GB-R、平面詳細図凡例 GB-Sです。水廻りでは無い為GB-Rを正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1312・1503)	よろしいです。 GB-Rとします。
123	平面詳細図 1F特別支援教室2 Y2側等、W2(OSCL+シ合板)仕上がコンクリート面にありますが、下地はL1に読み替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1102・1301)	よろしいです。 LGSt50+L-1 (GB-R12.5+シ合板t5.5) + OSCLとします。
124	ライニングの下地や表面に各室壁仕上とありますがダイノックフィルム仕上の為、ダイノックフィルム仕上を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1511A・1531)	不燃化粧パネル(Dボード:ケイカル板+不燃化粧フィルム)とします。
125	アルミ壁見切縁の品番が、平面詳細図 フケビ化学 AC-13Bアルマイト仕上、部分詳細図 創建 54126 アルミ EC-6アルマイトシルバー仕上です。部分詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1303・1504)	よろしいです。 部分詳細図アルミ EC-6アルマイトシルバー仕上同等品とします。
126	仕上表 ※壁仕上 W-1 不燃化粧フィルム の下地がコンクリート の場合、コンクリート 面を補修した上に塗装を行う ことと有りますが、塗装では無く W-1(フィルム張り)と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1101)	よろしいです。 コンクリート 面を補修した上、不燃化粧フィルム貼りとします。

番号	質問内容	回答
127	床仕上げ F-15 モルタル金縷の目地はシーリングと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1101)	よろしいです。 ポリウレタン系(PU-2)10×10とします。
128	家具転倒防止用 取付下地補強 スチールPL t=0.8 H=300と有りますが、コンクリート下地面の場合は不要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1621)	よろしいです。 コンクリート下地面は不要とします。
129	屋上配管取り出し口 スラブ下断熱補強が450と(四周600)記載があります。450を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1509/D9-14)	工事積算内訳書では計上していませんが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
130	硬質ウレタンフォーム吹付において、図面上では不燃トップコートに、湿式不燃材:ダンセラボン#25Dと記載がありますが、該当製品では施工時の着火防止程度となります。一般的にウレタンA種1Hに対する不燃コートとしてはセラタイカU2が選定されますが、読み替えは不要でしょうか。御指示下さい。	図面の通りとしますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
	〈校舎棟〉	
131	1F個別支援教室1他、床仕上がフローリングとビニル床シートの2種類ありますが、流し等のSUS床見切で囲われた範囲内がビニル床シート仕上と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1102・1301)	よろしいです。 流し等のSUS床見切で囲われた範囲内とします。
132	1F個別支援教室1他、躯体高-40ですがビニル床シート部分の下地は躯体高-10までコンクリート増打ちと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1102)	セルフベリングt10としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
133	1F個別支援教室1・2・3、分電盤・PS部分の壁凡例がL-12・22となっていますが、他教室に倣ってL-21に読み替えると考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1301)	よろしいです。 L-21としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。

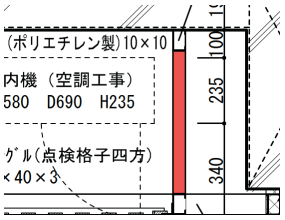
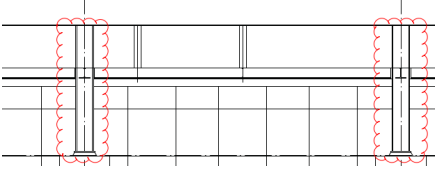
番号	質問内容	回答
134	1F個別支援教室2・4、壁がOSCL+石膏ボード下地ですが、OSCL塗装は石膏ボード下地に適さないと思われます。他のOSCL仕上の室に倣ってOSCL+シ合板目透し張りt5.5下地に読み替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1102)	仕上表の石膏ボード下地+OSCLが誤記です。石膏ボード+シ合板目透し張りt5.5下地+OSCLに読み替えることとします。工事積算内訳書を正としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
135	1F校長室の壁仕上が仕上表・展開図仕上表ではW-2、展開図図示ではW-1と相違しています。W-2を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A1102・1362・1817)	よろしいです。 展開図図示のW-1を正としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
136	1F放送・スタジオ室展開図B面において壁凡例W-8がありますが、平面詳細図ではL-21と相違しています。平面詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A1821)	よろしいです。 平面詳細図を正としL-21 (GBR12.5+シ合板5.5)+W-2(OSCL)とします。
137	1F放送・スタジオ室の壁仕上が仕上表ではW-3有孔シ合板、展開図ではW-2シ合板と相違しています。展開図を正と考えて宜しいでしょうか。仕上表を正とする場合は正しい平面詳細図・展開図の壁仕上凡例・間仕切凡例を御指示下さい。 (A-1102・1821)	A-1361展開図のW-3は誤記です。 W-4(シ合板t9+グラスウール+OSCL)を正とします。工事積算内訳書を正としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
138	1F印刷室壁のW-3 有孔シ合板の仕様(穴径・開口率)の使い分けは多目的室(集会・発表室)に倣うと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1814・1824)	L-21(GB-R12.5+シ合板5.5)+W-2(OSCL)としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
139	1F耐火書庫の天井が仕上表では化粧ケイカル、天井伏図ではC-8 岩綿吸音板と相違しています。天井伏図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A1102・1341)	仕上表を正としますが、化粧ケイカル板は誤記です。天井は不燃化粧パネル(Dボード)に読み替えることとします。 工事積算内訳書を正としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
140	1F職員更衣室の脱衣コーナーの壁・天井が仕上表では化粧ケイカル板、展開図ではW-2:シ合板、天井伏図では岩綿吸音板と相違しています。仕上表を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1102・1341-A・1363)	仕上表を正としますが、化粧ケイカルは誤記です。壁、天井ともに不燃化粧パネル(Dボード)に読み替えることとします。 工事積算内訳書を正としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。

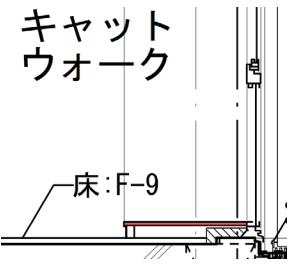
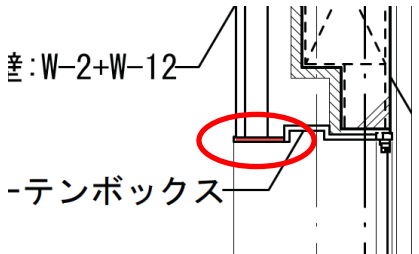
番号	質問内容	回答
141	1F職員更衣室の脱衣コーナーの天井高が仕上表ではCH=2200、展開図・天井伏図ではCH=2600と相違しています。CH=2600を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1102・1341-A・1363)	仕上表のCH2200が正とします。
142	1F職員更衣室の脱衣コーナーの棚の詳細が不明です。詳細を御指示下さい。 (A-1320・1363)	工事積算内訳書では計上していませんが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
143	仕上表で1F多目的準備室(集会・発表等)の床仕上に防滑ビニル床シートがありますが、平面詳細図には図示がありません。該当無しと考えて宜しいでしょうか。有りの場合は範囲を御指示下さい。 (A-1102・1302)	よろしいです。 仕上表は誤記であります。該当無しで考えてください。
144	2F理科室1の理科準備室側のRC壁の凡例がLW-2となっていますが、LW-2は区画壁ですのでL-22に読み替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1304)	よろしいです。 L-22を正とします。
145	2F図書室・技術教室の下り天井の仕上が不明です。PBt=12.5+W-1化粧シートと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1809・1810)	岩綿吸音板12+捨貼り石膏ボード9.5としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
146	2F図書室のPT-K10と間仕切LW-1の取合いに方立がありますが、詳細はD3-08に倣うと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1304・1503)	よろしいです。 D3-08とします。
147	1F昇降口1-2 外壁側 梁型のような図示がありますが、天井底面の仕上は昇降口1-1同様岩綿吸音板と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1366)	梁底は、コンクリート素地としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。

番号	質問内容	回答
148	1F昇降口 ステンレス巾木 H100・60と有りますがH100を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1102)	よろしいです。 ステンレス巾木H100とします。
149	昇降口 巾木が仕上表 ステンス、展開図ビニル巾木です。仕上表を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1102・1366)	よろしいです。 ステンレス巾木H100とします。
150	仕上表 昇降口 巾木 モルタル巾木が有りますが柱型の事と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1102)	モルタル巾木は誤記であります。 SUS巾木で考えてください。
151	昇降口など コンクリート梁型 展開図 側面 化粧打放し、天井伏図 底面 型枠外し補修です。見掛となる底面は化粧打放し補修と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1341・1367)	よろしいです。 見掛となる底面は化粧打放し補修とします。
152	1F特別支援用玄関 仕上表 備考 掲示板がありますが、展開図・家具図に記載がありません。家具符号を御指示下さい。 (A-1102・1367・1684)	仕上表は誤記です。 該当なしとします。
153	1F廊下1-3 WC前 手洗い部分の天井高さが、天井伏図 CH2600、展開図 CH2400です。CH2600を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1341-A・1316)	よろしいです。 CH2600とします。
154	1F廊下1-2 防火戸収納用壁 小口面が、展開図一方枠、平面詳細図・部分詳細図 コーナーガードです。平面詳細図・部分詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1302・1374・1503)	よろしいです。 コーナーガードとします。
155	2F Steamコーナー1 天井 C-15 シ合板が有りますが、下地はPB12.5+LGSと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1342-A)	Steamコーナー1の天井は全てC-7(木製ルーバー)としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。

番号	質問内容	回答
156	2F Steamコーナー 壁面展示壁背面 展開図 W-13がありますが家具詳細図では背板が有ります。背板裏に必要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1372・1685)	よろしいです。 背板は必要とします。
157	2F Steamコーナー-1 Y12通り側 平面詳細図 掲示板がありますが、展開図にありません。家具記号を御指示下さい。 (A-1304・1372・1603)	K-F-6cとします。
158	渡り廊下 サッシ SSWK02の額縁がスチール額縁Fと有りますが、部分詳細図に記載がありません。320X25と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-0411)	A-1507図D7/18に記載があります。 スチール額縁FのW320×25です。
159	2F渡り廊下 仕上表 備考 手洗いが有りますが、平面詳細図に記載がありません。詳細を御指示下さい。 (A-1103・1304)	仕上表は誤記であります。 該当無しで考えてください。
160	平面詳細図 2F廊下2-4 Y14側 壁凡例が、L-22ですが、コンクリート打放しのような表記です。仕上表よりW-8と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1103・1304)	L-22下地+W-1(不燃化粧フィルム)を正としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
161	2F廊下2-2 壁仕上げが仕上表 W-1、展開図 部分的にW-2が有ります。W-1を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1103・1376)	W-1(柱型はW-8)を正としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
162	2F廊下2-3 展開図仕上表 W-11がありますが展開図にありません。範囲を御指示下さい。 (A-1377)	W-11は誤記です。仕上げはW-1(不燃化粧フィルム)とします。
163	RF変電室 天井 C-12 木毛セメント板は、屋根の木毛セメント板下地の事と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1101・1103)	天井 C-12木毛セメント板t30と、屋根の木毛セメント板下地t40は別々で必要です。

番号	質問内容	回答
164	RF変電室 出入りに赤印の凡例が有りますが、仕上が不明です。詳細を御指示下さい。(A-1307)	変電室用フックです。 (A1343-A図を参照)
165	RF変電室 設備基礎の寸法が平面図 L11400、矩計図 D12600です。L11400を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(A-1109・1201)	よろしいです。 L11400とします。
166	廊下直天部ケーブルラック詳細図(参考図) 250φ(通気)が有りますが建築工事で見込む場合、数量・仕様を御指示下さい。(A-1514)	不要です。
167	B1矩計図 3F手洗い3-1上部 設備基礎下の断熱材が有りますが、他の矩計図に図示がありません。全ての屋上の設備基礎下に断熱材が必要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(A-1202・1512)	工事積算内訳書では計上していません。必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
	<体育館棟>	
168	2F家庭科室の折上天井はPBt=12.5+W-1化粧シートと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(A-1311)	岩綿吸音板12+捨貼り石膏ボード9.5とします。
169	2F音楽室の床仕上表について、仕上表 床仕上欄では木目調ビニール床シート、仕上表 記号欄ではF-3(フローリング)・展開図ではフローリングと相違しています。フローリングを正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(A-1104・1806)	F13 複合フローリング ナラt15+耐水合板t12とします。
170	1F倉庫の外壁面の壁下地はL-1と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(A-1309)	よろしいです。 L-1とします。

番号	質問内容	回答
177	<p>体育館キャットウォーク 下記の部材は正面木格子取付下地「C-75*45*15*2.3 SOP L=525」と同部材・同ピッチ(無塗装)で必要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(A-1513/D13-07)</p> 	部材、ピッチはよろしいですが、SOPは必要です。
178	<p>体育館キャットウォーク 矩計図側面 四方枠及び部分詳細図正面図 堅枠の「St FB 75*6 SOP」の配置が不明です。ピッチ又は必要数を御指示下さい。(A-1207・513/D13-07)</p>	<p>工事積算内訳書ではH680を2本組×3セットを計上していますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。</p>
179	<p>体育館～コントロール室間のAWT11に木格子がありますが木製建具WDT9もあります。木製建具、木格子のどちらが正か御指示下さい。(A-1384・1402・1521/D21-03)</p>	<p>A-1410図のAW-T11の備考欄に記載のWD/T11は誤記です。 体育館側にはAW-T11とWD-T09(木格子引違い窓)が二重サッシ状にとりつきますが、ステージ側は建具表の通りAW-T11のみの設置となります。</p>
180	<p>体育館 下記「姿見 W1500*H1500」が展開図 1ヶ所・家具備品リスト1ヶ所で相違します。家具備品リストを正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(A-1383・1384・1607/G-1830)</p>	G-1830姿見1500x1500 2か所とします。
181	<p>キャットウォーク床 仕上代が矩計図でt=30ですが、モルタル下地と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(A-1104・1207)</p>	<p>仕上表 躯体高-10mmが正です。 セルフレベルリングt10とします。</p>
182	<p>体育館 A展開図において2FL+3500より上部に鉄骨柱が見えてきますが、平面詳細図・矩計図では柱の手前に壁下地L-8があり鉄骨柱は隠れます。又、この柱はSRCで鉄骨柱は見えてこないと思われれます。凡例L-8で隠れると考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(A-1207・1312・1383・S-110・1209)</p> 	<p>よろしいです。 L-8で隠れます。</p>

番号	質問内容	回答
183	<p>キャットウォーク下記、AWの膳板の仕様は、木製額縁Bと同仕様と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(A-1206)</p> 	<p>スチール額縁Eとします。</p>
184	<p>キャットウォークカーテンボックスの横に見切りの図示がありますが、これは天井部分のみ木製額縁Bと同仕様で見込んで宜しいでしょうか。又、両側の縦額縁部分は木製額縁(W245)+壁仕上げを巻込みと考えて宜しいでしょうか。併せて御指示下さい。(A-1206)</p> 	<p>工事積算内訳書ではA-1507(D7-18)木製額縁B W470xH50t25額縁一体型のみを計上していますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。</p>
185	<p>体育館 1F部分の壁仕上げが矩計図でW-12:有効シ合板t5.5ですが、仕上表・展開図のW-15:シ合板t12+12を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(A-1104・1206・1383)</p>	<p>ステージ面はL-8(有孔シ合板t5.5)、その他の面はW-15(シ合板t12+12)を正とします。工事積算内訳書を正としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。</p>
186	<p>体育館 AX4・AX8通の梁型が、矩計図4 W-2+W-12、矩計図7 化粧打放補修で相違します。矩計図7を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(A-1204・1207)</p>	<p>矩形図4を正(W-2+W-12)としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。</p>

番号	質問内容	回答
187	<p>体育館 フカシLGS下地がW65ですが、高さによってW100等、使用すると考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(A-1503/L-7・L-8・10)</p>	<p>よろしいです。 高さによってW100等とします。</p>
188	<p>体育館 ステージ面の壁仕上げが、矩計図 C部詳細図・平面詳細図・展開図、それぞれで相違します。全面、C部詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。もし、使い分けがございましたらそれぞれの範囲を御指示下さい。(A-1205・1310・1312・1384)</p> <p>○C部詳細図・・・有孔シナ合板t5.5 ○1F平面詳細図・・・L-10:シナ合板t12+12 ○2F平面詳細図・・・L-8:有孔シナ合板t5.5 ○展開図・・・W-15:シナ合板t12+12</p>	<p>体育館内壁側の仕上は以下を正とします。 【1階・2階共通】 AX4、AX8のAY1～AY11の範囲及び、AY1通りの1階内壁:W-15(シナ合板t12+12)+OSCL AX4、AX8のAY11～AY12の範囲及び、AY12通りの1階内壁、:L-7(シナ合板5.5)+OSCL AY11通りの1階内壁アリーナ側、ステージ側:L-8(有孔シナ合板5.5)+OSCL ステージ内の3面はシナ合板 t 5.5+OSCL、アリーナ側は有孔シナ合板 t 5.5+OSCLとします。 必要に応じて、契約後に協議とします。</p>
189	<p>体育館 ステージ面の木胴縁の構成が矩計図と部分詳細図で相違します。矩計図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(A-1205・1521/D21-01)</p> <p>○矩計図・・・36*45 @450 ○部分詳細図・・・30*40 @303</p>	<p>よろしいです。 36*45 @450とします。</p>
190	<p>体育館 壁面埋込枠の木部の塗装はOSCL と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(A-1521/D21-05)</p>	<p>よろしいです。 OSCL塗りとします。</p>
191	<p>体育館 壁面埋込枠の下地 St L-25*25*3は、四周に必要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。御指示下さい。(A-1521/D21-05)</p>	<p>上下枠のみとしますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。</p>
192	<p>移動式高鉄棒用の基礎の数がA-1551 4ヶ所・A-1554 6ヶ所で相違します。6ヶ所を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(A-1551・1554)</p>	<p>よろしいです。 6ヶ所とします。</p>

番号	質問内容	回答
193	<p>ステージ床 フローリングの厚みが仕上表と床割付図で相違します。仕上表を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(A-1104・1551)</p> <p>○仕上表・・・t18 ○割付図・・・t15</p>	<p>よろしいです。 複合フローリング かハt18とします。</p>
194	<p>舞台脇1・2床仕上げが仕上表で鋼製床+ビニル床タイルAですが、平面詳細図・床割付図より下記のように考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(A-1104・1310・1551)</p> <p>○舞台脇1・・・セルフベリング+ビニル床タイルA ○舞台脇2・・・ステージに同じ</p>	<p>舞台脇1、2共通セルフベリング+ビニル床タイルA t5 600角とします。</p>
195	<p>ステージ巾木 ステンレス調巾木の範囲を御指示下さい。(A-1104)</p>	<p>ステンレス調巾木は誤記です。木製巾木H60ナラ集成材とします。</p>
196	<p>ステージ鋼製床 EXPゴムのサイズがA-1551図とA-1552図で相違します。20*t15を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(A-1551・1552)</p> <p>○A-1551・・・20*t15 ○A-1552・・・20*t18</p>	<p>よろしいです。 20*t15としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。</p>
197	<p>ステージ及びアリーナ鋼製床 根太の仕様がA-1551図とA-1552図で相違します。30*35*1.2tを正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(A-1551・1552)</p> <p>○A-1551・・・30*35*1.2t ○A-1552・・・30*35*1.6t</p>	<p>工事積算内訳書摘要欄の「根太:30*35*1.2t」を正としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。</p>

番号	質問内容	回答
198	<p>ステージ 框の仕様が矩計図・矩計図B部詳細図・部分詳細図でそれぞれ相違します。150*120 UC塗装を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(A-1205・1520/D20-02)</p> <p>○矩計図・・・150*120 OSCL ○B部詳細図・・・150*120 UC ○部分詳細図・・・150*150 OSCL</p>	<p>B部詳細図は集成材120×150 UCとします。</p>
199	<p>ステージ壁仕上げがB面展開図以外、全て平面詳細図と展開図で相違します。平面詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。もし、展開図が正の場合は下地構成を御指示下さい。(A-1310・1385・1386)</p> <p>○平面詳細図・・・シ合板t5.5 ○展開図・・・不燃化粧フィルム</p>	<p>よろしいです。 シ合板t5.5+OSCLとします。</p>
200	<p>前項質疑に関連しますが、不燃化粧フィルムはRC柱部分のみと考えて宜しいでしょうか。否なら範囲を御指示下さい。(A-1310・1385・1386)</p>	<p>RC柱部もシ合板t5.5+OSCLとします。工事積算内訳書を正としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。</p>
201	<p>ステージ コントロール室面の壁仕上げはシ合板t5.5と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(A-1310)</p>	<p>シ合板t5.5+OSCLとしますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。</p>
202	<p>ステージ AY12通壁に「LGS125」とありますが、LGSW100+鉄骨補強材と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(A-1205・1504/D4-06)</p>	<p>よろしいです。 LGSW100+鉄骨補強材としてください。</p>
203	<p>ステージ 梁型は化粧打放補修と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(A-1205)</p>	<p>よろしいです。 梁型は化粧打放補修とします。</p>

番号	質問内容	回答
204	ステージ～アリーナ取合 フロセニウムアーチ枠のサイズ・塗装の種別が、矩計図と展開図で相違します。400*100を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(A-1205・1384・1385) ○矩計図・・・307*50 OSCL ○D展開図・・・370*50 OSCL ○B展開図・・・370*50 UC ○部分詳細図・・・400*100 OSCL	部分詳細図400x100 タモ集成材 塗装OSCLを正とします。
205	ステージ～アリーナ取合 フロセニウムアーチ枠の幕板の範囲が展開図は上部のみですが、部分詳細図は縦にも図示があります。三方に必要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(A-1384・1521/D21-01)	部分詳細図を正としW11.7xH4.5mの三方とします。
206	舞台用移動階段が平面詳細図はアルミ・部分詳細図は木製で相違します。木製を正と考えて宜しいでしょうか。アルミ製が正でしたら詳細図を改めて御指示下さい。(A-1310・1520/D20-02)	よろしいです。 部分詳細図(木製)とします。
207	舞台脇1及び点検通路用階段、ビニル床シートt2.0のメーカー名・程度を御指示下さい。(A-1520/D20-01・04)	ビニル床タイルAとします。
208	舞台脇2 階段、鋼製二重床のビニル床シートt=2.0のメーカー名・程度を御指示下さい。(A-1552)	ビニル床タイルAとします。
209	舞台脇2 階段鋼製二重床の段鼻ノスリップの仕様は、舞台脇1 固定階段と同仕様と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(A-1520/D20-01・1552)	よろしいです。 舞台脇1 固定階段と同仕様とします。
210	点検通路用階段 ビニル床シートt2.0のメーカー名・程度を御指示下さい。(A-1520/D20-04)	ビニル床タイルAとします。

番号	質問内容	回答
211	ステージ スクリーン壁の三方枠及び見切縁のサイズが展開図と部分詳細図で相違します。部分詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(A-1386・1521/D21-01)	よろしいです。 部分詳細図とし、三方枠 105x50米ヒバ、見切縁 25x40米ヒバとします。
212	ステージ タラップの詳細・高さを御指示下さい。(A-1312)	工事積算内訳書では計上していません。必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
213	鋼製根太組下地の床下に凡例では防塵塗装が必要ですが、仕上表はステージにだけ明記されています。仕上表通り防塵塗装はステージのみと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(A-1101・1104)	よろしいです。 防塵塗装はステージ下のみとします。
214	1Fコントロール室床の捨張にラワン合板t15+針葉樹構造用合板t15が必要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(A-1104)	針葉樹構造用合板t15のみとしていますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
215	ステージ及びコントロール室の鋼製根太組の高さが仕上表と矩計図・平面詳細図で相違します。H1000を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(A-1104・1205・1301)	よろしいです。 H1000としてください。
216	1Fコントロール室 天井裏グラスウール敷込の厚みはt50と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(A-1205)	工事積算内訳書では計上していません。必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
217	武道場 天井C-11 木下地の構成を御指示下さい。(A-1204)	木製天井下地(天井懐1.5m未満)、束材:60×120+60×90 @910、野縁:30×30@303とします。
218	武道場 下り壁「W-1:不燃化粧フィルム」の下地はGB-Rt=12.5と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(A-1204)	GB-Rt12.5+12.5とします。

番号	質問内容	回答
219	<p>武道館 壁下地が展開図仕上表と平面詳細図で相違します。下地は平面詳細図を正、仕上げは展開図によると考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(A-1309・1388)</p>	<p>下地は展開図、仕上げはW-2とします。工事積算内訳書を正としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。</p>
220	<p>武道場 A展開図の白抜き部分の「W-2」は、平面詳細図よりRC面に直仕上げのようです。仕上げは不燃化粧フィルムと考えると宜しいでしょうか。御指示下さい。(A-1338)</p>	<p>下地がL-21、仕上げがW-2となります。工事積算内訳書を正としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。</p>
221	<p>武道場 壁の塗装が仕上表と展開図・部分詳細図で相違します。OSCLのみと考えると宜しいでしょうか。御指示下さい。(A-1104・1388・1503/L-9)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○仕上表・・・OSCL ○展開図・・・EP-G及びOSCL ○部分詳細図・・・EP-G 	<p>仕上表が正とします。工事積算内訳書を正としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。</p>
222	<p>断熱範囲図では、武道場の木造部分に硬質ウレタンフォームの図示がありますが、展開図仕上表「W-15」には「グラスウール充填中止」と記載されており、また矩計図には断熱材の図示がありません。一方、部分詳細図(外壁)にはグラスウール充填の図示があります。</p> <p>武道場周りについては、グラスウール充填の範囲は無いものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(A-1204・1349・1388・1503/L-6)</p>	<p>よろしいです。グラスウールの範囲はありません。外壁については断熱範囲図を正とします。工事積算内訳書を正としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。</p>
223	<p>1F器具庫・武道場置収納庫・武道場剣道器具置場の天井仕上げが「コンクリート型枠外し+補修」ですが、構造図よりフェロデッキです。構造図を正としてフェロデッキ表しのままと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(A-1104・S-1103)</p>	<p>よろしいです。フェロデッキ表しのままとします。</p>

番号	質問内容	回答
224	1F前室 コーナーガードが、凡例:●RC躯体取合の図示ですが、LGSですので「B:木製」と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(A-1309)	工事積算内訳書では計上していません。必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
225	1F前室「四方枠」の仕様・詳細を御指示下さい。(A-1309)	四方枠は誤記ため不要です。 LSD-T02があります。
226	1F前室・武道場剣道器具置場・武道場、AY9通の壁下地は「L-1」と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(A-1309)	下地がL-2b、仕上げがW-1とします。 工事積算内訳書を正としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
227	武道場 AD-T04の建具表及び建具詳細図に額縁の図示がありますが、内部側にWD-T10があるので額縁は不要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(A-1402・1407・1422・1434～1438)	木製額縁Aとしますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
228	体育館 AW・ADの建具表に木額縁の図示がありますが、木製建具が内側にあるので不要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(A-1402・1407・1410・1434～1438)	必要です。 A-1507、D7/18木製額縁Bとします。
229	WD-T7・T8の木枠の納まり図を御指示下さい。(A-1402・1436・1437)	一般的な引き違い戸の納まり、A-1436、1437を参照ください。
230	1Fホール 展開図 A W-1が一部のみ有りますが、仕上表よりW-2と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	よろしいです。 W-2としてください。
231	K-F-7aがリストに有りますが、キープランにありません。廊下2-4 K-F-8部分と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(A-1602)	よろしいです。 K-F-7aは廊下2-4 K-F-8の上にあるものとします。

番号	質問内容	回答
232	部分詳細図 D7-16 音楽室 廊下側 造作材 40X30が有りますが、平面詳細図ではスチールコーナークラッドです。造作材の取り付く範囲を御指示下さい。 (A-1311・1507)	廊下側造作材は不要とし、スチールコーナークラッドとしてください。
	＜プール棟＞	
233	プール棟ピット、循環器室～配管ピット部分に人通孔が2ヶ所の指示ですが、循環器室側に手掛けタラップ・足掛けタラップ・出口方向案内表示は不要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1321・1323・1512/D12-02)	図示通り(A-1321・1323・1512、D12/02)とします。
234	WCにおいて、ライニング面台(膳板)の仕様がステンレスになっておりますが、部分詳細図ではメラミンポストフォームです。プール棟のみステンレス製の場合は厚みを御指示下さい。 (A-1332,1511A,1531)	メラミンポストフォームが正です。
235	WCにおいて、手洗いライニング面台(膳板)の幅が下記で相違しております。W170を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 ・平面詳細図:120程度 ・断面詳細図:170 (A-1330,1332)	工事積算内訳書摘要欄「W200」を正としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
236	WCにおいて、展開図仕上表備考に鏡 設備工事と記載がありますが、展開図には鏡詳細D11/13と記載があります。下地のみ建築工事の場合コンクリート壁面のため不要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1332,1511A)	鏡の点線は誤記です。 工事積算内訳書の通り、鏡は建築工事です。
237	ゴミ一時集積所において、RC棚裏・棚小口共に防塵塗装仕上と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1330)	よろしいです。 RC棚裏・棚小口共に防塵塗装仕上とします。
	＜屋外倉庫棟＞	
238	倉庫棟 物入・石灰庫・工具収納庫の仕上は部室倉庫に倣うと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1104・1338)	部室倉庫と同じ仕様(セルフベリングt10+ビニル床シートt2)とします。

番号	質問内容	回答
239	屋外付帯施設天井仕上げが仕上表 C-4、断面詳細図 W-8です。C-4を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1104・1338)	よろしいです。 C-4を正とします。
(建具)		
<共通>		
240	校舎棟・体育館棟のアルミ製建具の建具表において、仕上に二次電解借色とありますが、これは二次電解着色と読み替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1406～1411)	よろしいです。 二次電解着色とします。
241	校舎棟・体育館棟の外部鋼製建具において、建具表には記載がありませんが、部分詳細図7より枠はステンレス製と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1507)	枠はスチール、DP塗装とします。
242	校舎棟・体育館棟のアルミ製建具外部性能において、特記仕様書では耐風圧:S-4、気密性:A-3、水密性:W-4とありますが、詳細図では耐風圧:S-5、気密性:A-4、水密性:W-5とあり相違しています。特記仕様書の性能を優先と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-0004, 1421～1425, 1439)	よろしいです。 耐風圧:S-4、気密性:A-3、水密性:W-4としてください。
243	校舎棟・体育館棟の鋼製可動間仕切において、建具表に工場焼付塗装とありますが、これは詳細図より粉体焼付塗装のことと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1418,1419, 1428～1433)	よろしいです。 粉体焼付塗装のこととします。
<校舎棟>		

番号	質問内容	回答
244	<p>建具表の寸法欄と姿図寸法において、以下のよう に寸法が相違しています。それぞれ姿図寸法を正 と考えると宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>建具記号 寸法欄 姿図寸法</p> <p>ADK04 H2515 H2465</p> <p>ADK12 H2150 H2215</p> <p>AWK04 H2515 H2560</p> <p>AWK08 H2515 H2215</p> <p>AWK09 H2515 H1800</p> <p>AWK16 W3000 W2600</p> <p>AWK17 H1000 H1200</p> <p>(A-1406～1419)</p>	<p>よろしいです。 姿図寸法とします。</p>
245	<p>ADK17において、建具表の名称欄に片開き戸とあ りますが、姿図は引違い窓となっており相違して います。姿図を優先し引違い窓と考えると宜しいで しょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-1407)</p>	<p>よろしいです。 引違い窓とします。</p>
246	<p>AWK13において、建具表の名称に嵌殺し段窓とあ りますが、姿図は単窓となっており相違していま す。姿図を優先し単窓と考えると宜しいでしょうか。 御指示下さい。</p> <p>(A-1409)</p>	<p>よろしいです。 嵌殺窓(単窓)とします。</p>
247	<p>SDK04,05において、建具表の扉仕上にFK(不燃化 粧フィルム)とありますが、片面フラッシュ戸のため裏面 はSOP程度と考えると宜しいでしょうか。御指示下さ い。</p> <p>(A-1412)</p>	<p>裏面もFK(不燃化粧フィルム)とします。</p>
248	<p>SDK10において、建具表の名称に両開きとありま すが、姿図は片開きとなっており相違しています。 姿図を優先し片開きと考えると宜しいでしょうか。御 指示下さい。</p> <p>(A-1412)</p>	<p>よろしいです。 片開きとします。</p>

番号	質問内容	回答
249	SFK01において、建具表に扉:FKとありますが、三方枠のため扉仕上は不要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1418)	よろしいです。 扉仕上は不要とします。
250	ADK01～04において、建具表の斜線部のガラス仕様にLow-ET5+A12+FT5とありますが、ガラス欄にはLow-ET5+A12+FT4とあり相違しています。型板強化ガラスの厚みはFT4しか規格にないため、Low-ET5+A12+FT4を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1406)	よろしいです。 Low-ET5+A12+FT4とします。
251	FSSK01,02において、建具表に枠:SOPとありますが、詳細図に三方枠のような図示はありません。三方枠は不要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1415, 1426)	A-1426のシャッターレールに取り付く枠スチールt1.6の仕上げをSOPとします。
252	FSDK01の枠仕上において、建具表にSOPとありますが、詳細図では焼付塗装となっており相違しています。建具表を優先しSOPと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1415,1427)	よろしいです。 SOPとします。
253	WDK01において、建具表の扉仕上にビニルクロス貼とありますが、これは表面のみと考えて宜しいでしょうか。またその場合、裏面の仕上が不明です。裏面の仕上を御指示下さい。 (A-1417)	裏面もビニルクロス貼りとします。
<体育館棟>		

番号	質問内容	回答
254	<p>建具表の寸法欄と姿図寸法において、以下のよう に寸法が相違しています。それぞれ姿図寸法を正 と考えると宜しいでしょうか。御指示下さい。 建具記号 寸法欄 姿図寸法 AWT09 H400 H300 (A-1406~1419)</p>	<p>よろしいです。 H300とします。</p>
255	<p>SSWT03において、建具表のガウリにFDの記載は ありませんが、特定防火設備のため、FD付と考 えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1411)</p>	<p>よろしいです。 FD付とします。</p>
256	<p>FSDT04において、建具記号はFSDですが、建具 表に防火性能の記載がありません。特定防火設 備(遮煙性能付)と考えると宜しいでしょうか。御指示 下さい。 (A-1416)</p>	<p>よろしいです。 特定防火設備(遮煙性能付き)とします。</p>
257	<p>2階建具符号図の音楽準備室において、建具記 号はPTT01となっておりますが、両開き戸の図示 となっております相違しています。建具記号を優先し この部分はPTT01が取り付くものと考えて宜しいで しょうか。御指示下さい。 (A-1403)</p>	<p>よろしいです。 PTT01とします。</p>
258	<p>SDT08において、建具表のガラス仕様にt10(型板) とありますが、強化型板ガラスに10mmの規格はあ りません。t10(透明)に読み替えて宜しいでしょ うか。御指示下さい。 (A-1413)</p>	<p>よろしいです。 強化t10(透明)+半透明飛散防止フィルムとします。</p>
259	<p>SDT09において、建具表のガラス仕様にt10(透明) とありますが、姿図では型板とあり相違してい ます。ガラス仕様を優先しt10(透明)と考えると 宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1413)</p>	<p>よろしいです。 強化t10(透明)+半透明飛散防止フィルムとします。</p>
260	<p>PTT02において、建具表の姿図では袖LGS壁含 めてW7250となっておりますが、平面詳細図では パーティションのみでW7250となっております袖LGS壁の 寸法は含まれておりません。平面詳細図を正と考 えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1311,1419)</p>	<p>建具表の姿図(PTT02、W6200+LGS)を正とします。</p>

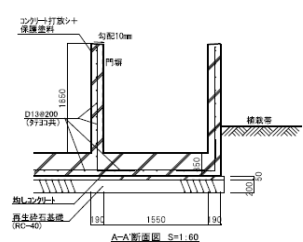
番号	質問内容	回答
261	FSST01において、建具表に枠:SOPとありますが、FSSK01の詳細図に倣い、三方枠は不要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(A-1415,1426)	A-1426のシャッターレールに取り付く枠スチールt1.6の仕上げはSOPとします。
262	AWT04の複層ガラス空気層において、建具表ではA12とありますが、詳細図ではA6となっており相違しています。建具表を優先しA12と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(A-1410,1439)	よろしいです。 A12とします。
263	SDT12,13において、部分詳細図に枠:焼付塗装とありますが、建具表では化粧シートとなっており相違しています。建具表を優先し化粧シートと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(A-1413,1521)	よろしいです。 不燃化粧フィルム貼りとします。
	〈プール棟〉	
264	プール棟ステンレス建具において、断面図にSUS304電解研磨と記載がありますが、詳細図には記載がなく、内容が不明です。メーカー問い合わせ等では全体を電解研磨での対応は難しいという見解です。全体仕上ではなく、溶接部のみ電解研磨処理を行うという解釈で宜しいでしょうか。御指示下さい。(A-1323・1328)	よろしいですが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
	〈屋外倉庫棟〉	
265	SD-S03のW・H寸法について、寸法欄ではW1000*H900と記載がありますが、姿図ではW1600*H2000で相違します。姿図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(A1339)	よろしいです。 W1600*H2000とします。
266	AW-S01・S02のW寸法について、寸法欄ではAW-S01:W3600、AW-S02:W1800と記載がありますが、姿図ではAW-S01:W3495、AW-S02:W1695で相違します。姿図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(A1339)	よろしいです。 AW-S01:W3495、AW-S02:W1695とします。

番号	質問内容	回答
267	ガラスブロックにおいて、145角と記載がありますが、 姿図では丸型のオプトガラスの様に見受けられますが、 オプトガラスは現在廃盤となっております。145角の 標準品と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A1339)	よろしいです。 145角の標準品とします。
(外構)		
268	舗装平面図-1 体育館棟の北側及び南側に凡例 AS-2:スラブ上の透水性洗出しコンクリート舗装-2とあり ますが、矩計図7ではスラブはなく、コンクリート刷毛引 き仕上で相違しております。舗装平面図-1を正と 考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (L-1105、A-1207)	舗装平面図-1、AS-2にある「建築スラブ上」は誤記で す。構造図の通り当該部にスラブはありません。 工事積算内訳書の通り、AS-2としますが、必要に応 じて契約後に協議を行うこととします。
269	上記質疑で宜しい場合、構造伏図の修正図を御 支給下さい。 (L-1105、A-1207、S-1102)	舗装平面図-1、AS-2にある「建築スラブ上」は誤記で す。構造図の通り当該部にスラブはありません。
270	スロープまわり詳細図でスロープ及び中央通路はアス ファルト舗装ですが、舗装平面図-2では透水性洗出 しコンクリート舗装で相違しております。透水性洗出 しコンクリート舗装を正と考えて宜しいでしょうか。御指 示下さい。 (L-1019、L-1106、L-1114)	よろしいです。 透水性洗出しコンクリート舗装とします。
271	間詰めコンクリート舗装の表面仕上が不明です。コン クリート刷毛引き仕上と考えて宜しいでしょうか。御指 示下さい。 (L-1019)	工事積算内訳書では計上していません。必要に応じ て契約後に協議を行うこととします。

番号	質問内容	回答
272	<p>建築工事特記仕様書(その7)の22.舗装工事に②路床材料に添加材料による路床安定処理の記載がありますが図示が無く要否が不明です。不要と考えると宜しいでしょうか。必要な場合は種類・深さ・1m³あたりの添加量及び具体的な範囲を御指示下さい。 (A-0007)</p>	<p>よろしいです。 不要とします。</p>
273	<p>建築工事特記仕様書(その7)の22.舗装工事に④路床締固め度の試験の指示がありますが試験箇所数が不明です。2ヶ所と考えると宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-007)</p>	<p>試験の必要数は契約後に現場確認の上協議を行うこととします。</p>
274	<p>南門1前のアスファルト舗装新設について、断面詳細が不明です。既存舗装の断面構成に倣い、アスファルトt=40、路盤碎石t=100と考えると宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1010、L-1007)</p>	<p>透水性洗出しコンクリート舗装-1としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。</p>
275	<p>低木・地被類植栽平面図-1～5の凡例表でナンゴブシ-2 8本とありますが図示では合計5本であり相違しています。凡例表を正と考えると宜しいでしょうか。また、範囲を御指示下さい。 (L-1109～1113)</p>	<p>よろしいです。 凡例表を正とします。</p>
276	<p>上記質疑他、低木・地被類植栽平面図-1～5の凡例表と図示が相違の場合、凡例表を正と考えると宜しいでしょうか。また、図示が正の場合、修正した凡例表を御支給下さい。 (L-1109～1113)</p>	<p>よろしいです。 凡例表を正とします。</p>
277	<p>外構植栽特記仕様書に記載の下記試験の箇所数が不明です。それぞれ2ヶ所程度と考えると宜しいでしょうか。御指示下さい。 <input type="checkbox"/> 土壌硬度試験 <input type="checkbox"/> 植穴透水試験 (A-0017)</p>	<p>試験の必要数は契約後に現場確認の上協議を行うこととします。</p>

番号	質問内容	回答
278	<p>建築工事特記仕様書(その7)-23.植栽工事-2.植込み用土で客土(黒土)に○があり、現場発生土の良質土に印がありませんが、植栽詳細図-1では現場発生土70%+土壌改良材30%で相違しております。植栽詳細図-1を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-0007、L-1116)</p>	<p>よろしいです。 現場発生土70%+土壌改良材30%とします。</p>
279	<p>校舎棟 北東部 X6北側Y1-2間の部分に手摺りがありますが、手摺りの詳細及び基礎の詳細が不明です。また、犬走り部 建築躯体との接続部の詳細も不明です。併せて御指示下さい。 (A-1106、L-1105)</p>	<p>X6、Y1-2間は、南東となり、犬走部の手摺はA-1509(D9/16)になります。建物の犬走りに取付けているので基礎の計上はしていませんが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。</p>
280	<p>倉庫棟南側 手洗い/足洗いの南側にコンクリート立ち上がりの様なものがありますが、詳細が不明です。断面詳細を御指示下さい。 (L-1105)</p>	<p>倉庫棟南側コンクリート立ち上がりはありません。</p>
281	<p>正門2前に手摺下RC立上りがありますが、地中部の詳細が不明です。基礎形状、地業を御指示下さい。 (L-1104)</p>	<p>工事積算内訳書では計上していません。必要に応じて契約後に協議を行うこととします。</p>
282	<p>正門1及び2前の舗装について、アスファルト舗装(前後水平部と色識別あり)とありますが、舗装平面図-1では透水性洗出しコンクリートで相違しております。舗装平面図-1を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (L-1003、L-1004、L-1105)</p>	<p>よろしいです。 透水性洗出しコンクリートとします。</p>
283	<p>B-B'断面及びC-C'断面で既存擁壁上に新設メッシュフェンスの記載がありませんが、平面図では新設メッシュフェンスH1800とあり相違しております。B-B'断面及びC-C'断面を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (L-1021)</p>	<p>よろしいです。 L-1021の新設擁壁部メッシュフェンスH1800としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。</p>
284	<p>プール棟北側 排水溝W260の工事区分が不明です。別途工事と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (L-1201)</p>	<p>よろしいです。 別途工事とします。</p>

番号	質問内容	回答
285	上記質疑で本工事の場合、蓋の仕様・耐荷重と併せて断面詳細を御指示下さい。 (L-1201)	上記の通り別途工事とします。
286	柵番号RNO.50~53の柵について、雨水排水柵・マンホール・管きよリスト(3)では別途工事とありますが、第一集水柵の為、本工事と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (L-1201、L-1206)	よろしいです。 RNO.50~53は第一集水柵で本工事とします。
287	サイズの記載の無い第一集水柵について、400角×H610(泥だめH=150含む)と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (L-1201)	よろしいです。 ■(凡例)で示す第一集水柵は全て同一仕様(400角×H610)とします。
288	凡例D10-03 雨水柵のグレーチング蓋について、蓋仕様は外構図によるとありますが、外構図に記載が無く不明です。ステンレス製 細目 T-2と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1501)	よろしいです。 T-2程度(歩行用)ステンレス製です。
289	凡例D10-03の横引き管について、縦樋がφ100の場合 横引き管φ125、縦樋がφ125の場合 横引き管φ150と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1501)	250φとしますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
290	校舎棟北側 Y10~Y11通りL型側溝上に凡例不明の雨水柵が2ヶ所ありますが、詳細が不明です。雨水柵(L-450)と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (L-1201、L-1208)	当該箇所の雨水柵は第一集水柵(A-1510図D10/03)です。 図示の位置がずれており、1106図のX5-Y10、X5-Y10の位置が正となります。
291	正門2歩行者専用門扉部分の横断側溝の詳細が不明です。下記の通りと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 □外寸:W400×H450(溝幅W150、溝深H250) □配筋:D13@300シングルクロス □地業:砕石t=150 □グレーチング蓋:W150用 ステンレス製 T-2 細目 (L-1015)	・外寸:W400×H450 (溝幅150、溝深250) ・配筋:D13@300シングルクロス ・地業:砕石t=150 ・グレーチング蓋:ステンレス製 W220 T-2 としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。

番号	質問内容	回答
292	横断側溝 溝幅W250のグレーチング蓋の仕様が不明です。ステンス製 T-2 細目と考えると宜しいでしょうか。(L-1015)	L-1015、正門2の通り、ステンス製 T-20としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
293	L型側溝(L-450改良型)の公園ブロック100×150×600について、構内通路舗装改修詳細図では記載がなく相違しております。必要とし、屋外排水付帯構造図を正と考えると宜しいでしょうか。御指示下さい。(L-1021、L-1208)	よろしいです。 公園ブロックとしますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
294	雨水枡(L-450)の蓋の仕様が不明です。コンクリート蓋と考えると宜しいでしょうか。御指示下さい。(L-1208)	よろしいです。 コンクリート蓋とします。
295	コンクリート門扉の壁、保護塗料仕上げ(フッ素樹脂半透明仕上げ)のメーカー名・品番等を御指示下さい。(L-1003～1007)	SK化研 セラクリートSi工法カラークリヤ仕上同等とします。
296	東側正門2横、片開き通用口門扉のコンクリート門扉の基礎詳細を御指示下さい。(L-1004)	L-1004、C-C'断面の底盤が続くものとします。 
297	南門1の新設袖壁、既存RC門扉、既存ウイング擁壁面のタイル貼りの仕様及びメーカー名・品番等を御指示下さい。(L-1007)	名古屋モザイク工業 147x22 t8同等品とします。
298	南門1の新設袖壁に基礎が必要な場合は、断面詳細を御指示下さい。(L-1007)	当該下が排水溝のため基礎は不要です。

番号	質問内容	回答
299	プール北側のRC擁壁(1mタイプ)下部、地盤改良の改良Hを御指示下さい。 (L-1002、1014)	地盤改良はH740としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
300	緑のカーテンの植栽柵立上りの配筋が不明です。D10 @200がテコ、端部D13と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1515)	工事積算内訳書では計上していません。必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
301	手洗い・足洗いに目皿の記載がありますが、仕様はステンレス製φ80と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (L-1017)	よろしいです。 ステンレス製φ80とします。
302	外構計画平面図より、通用門及び正門1に「手摺(両側)」の記載がありますが、正門1詳細図、通用門詳細図には見当たりません。通用門及び正門1に手摺は不要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (L-1001、1003、1006)	工事積算内訳書では計上していません。必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
303	サブグラウンド側既存階段の両側手摺(自立手摺)は独立基礎と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (L-1002、1017)	工事積算内訳書では計上していません。必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
304	タイル貼コンクリート階段の300角磁器質タイルのメーカー名・品番等を御指示下さい。 (L-1015)	メーカーの指定はありません。標準的な仕様(汎用品)としてください。
305	構内通路外階段の既存スチール手摺の塗装が立面図ではハイブリッドカラーコーティングですが、立面図(C-C'矢視)ではフッ素樹脂塗装と相違しています。フッ素樹脂塗装を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (L-1022)	よろしいです。 フッ素樹脂塗装とします。
306	階段1・2・3のスチール製手摺は、フッ素樹脂塗装を見込むと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (L-1115)	階段1、2、3スチール手摺は、溶融亜鉛メッキ仕上げです。

番号	質問内容	回答
307	構内通路外階段のRC壁端延長の配筋要領を御指示下さい。 (L-1022)	工事積算内訳書では計上していません。必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
308	Ex-4、Ex-7自立型サインのコンクリート基礎下部にモルタルt=50の記載がありますが、捨てコンクリートt=50と読み替えて宜しいでしょうか。 又、捨てコンクリート下部には碎石t=100を見込むと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1707)	工事積算内訳書では計上していません。必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
309	通用門、門扉用コンクリート基礎の配筋が、A-A'断面図ではD13 @200タテヨコですが、C-C'断面図ではD13 @200タテヨコと相違しています。他の門扉基礎に倣い、D13 @300タテヨコを正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (L-1006)	D13@200タテヨコとします。
310	撤去平面図よりRC擁壁H1.0m撤去 L=47.2mにフェンスの記載がありませんが、RC擁壁H1.0m撤去断面図にはネットフェンスH1.8mの記載があります。ネットフェンスH1.8mも撤去が必要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1009、1010)	よろしいです。 ネットフェンスの撤去も必要とします。
311	間知擁壁撤去の数量が、撤去平面図では北側:L=3.3m+3.0m、南側:L=1.2m+1.2mですが、スロープ廻り擁壁詳細図のD-D'断面図では、北側:L=3.2m+2.9m、南側:L=1.4m+1.5mと相違しています。 撤去平面図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1009、L-1020)	よろしいです。 撤去平面図とします。

番号	質問内容	回答
312	<p>外構詳細図5、消防水利標識詳細図に、既存標識撤去の記載がありますが、図中に見当たりません。 既存標識は自立型と考えて宜しいでしょうか。 又、既存標識撤去の箇所数を御指示下さい。 (L-1018)</p>	<p>工事積算内訳書では計上していません。必要に応じて契約後に協議を行うこととします。</p>
(その他)		
313	<p>サイン共通事項において、■仕上げサンプル・モックアップについて記載がありますが、工事積算内訳書に記載がなく、詳細が不明です。全数にサンプル及びモックアップが必要でしょうか。必要な場合はモックアップのサイズ・数量他詳細を御指示下さい。</p>	<p>不要です。</p>
314	<p>仮設計画図は参考図と記載があるため、図面記載内容は参考と考え、台数・規格共に施工者計画により変更可能と考えて宜しいでしょうか。又、その際も請負金額の増減は発生しないものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(A-1030～1033)</p>	<p>工事請負契約約款第1条第3項によります。 具体的には、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。</p>
315	<p>基礎・床下ピット伏図(校舎棟)に山留めの記載がありますが、図面記載内容は参考と考え、仕様・数量共に施工者計画により変更可能と考えて宜しいでしょうか。 又、その際も請負金額の増減は発生しないものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(S-0028)</p>	<p>工事請負契約約款第1条第3項によります。 具体的には、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。</p>
(構造)		
<校舎棟>		
316	<p>工事積算内訳書で土工事根切数量が7214m³とありますが、現況図の平均地盤レベル(TP67.64)より根切数量を算出すると約5300m³と相違します。積算上は工事積算内訳書を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (細目内訳31.A-1004)</p>	<p>よろしいです。 工事積算内訳書を正とします。周囲の地盤のうち最高値からの掘削としておりますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。</p>

番号	質問内容	回答
317	上記質疑に関連しますが、工事積算内訳書の根切りについて根切開始レベルを併せて御指示下さい。(細目内訳31)	上記よりTP68.3より掘削開始としております。
318	鉄筋数量について 工事積算内訳書では細物のD10～D16が438.2tとありますが、図面より算出すると483tと相違します。積算上は工事積算内訳書を正と考えて宜しいでしょうか。(細目内訳32)	よろしいです。 工事積算内訳書を正とします。
319	梁貫通孔補強について 工事積算内訳書ではD10の計上がありますが、図面より算出するとD10の使用場所が不明です。積算上は工事積算内訳書を正と考えて宜しいでしょうか。(細目内訳33,S-0013)	よろしいです。 工事積算内訳書を正としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
320	コンクリート基礎142m ³ とありますが、該当する部材が不明です。対応部材を御指示下さい。(細目内訳33)	耐圧版天端レベルより下の躯体部分(基礎大梁、基礎小梁、基礎柱)が該当します。
321	R階壁柱のコンクリート数量が工事積算内訳書では63.4m ³ とありますが、図面より算出すると93.1m ³ と相違します。積算上は工事積算内訳書を正と考えて宜しいでしょうか。(細目内訳33)	よろしいです。 工事積算内訳書を正とします。
322	打放合板型枠B種 基礎部の数量が工事積算内訳書では601m ² とありますが、図面より算出すると3081m ² と相違します。積算上は工事積算内訳書を正と考えて宜しいでしょうか。(細目内訳34)	よろしいです。 工事積算内訳書を正とします。 3081m ² は配管ピット内を含んだ数量と考えられません。配管ピット内はコンクリート素地の為、打放合板型枠を計上しておりませんので、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
323	打放合板型枠B種 地上部の数量が工事積算内訳書では3904m ² とありますが、図面より算出すると1937m ² と相違します。積算上は工事積算内訳書を正と考えて宜しいでしょうか。(細目内訳34)	よろしいです。 工事積算内訳書を正とします。 3904m ² はRC外壁面の断熱材下においても、打放型枠の計上がある為、打放合板型枠を計上しておりますので、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
324	型枠運搬費について 工事積算内訳書では21036m ² とありますが、図面より算出すると22402m ² と相違します。積算上は工事積算内訳書を正と考えて宜しいでしょうか。(細目内訳34)	よろしいです。 工事積算内訳書を正とします。

番号	質問内容	回答
325	型枠兼用木毛セメント板について 工事積算内訳書では119㎡とありますが、図面より算出すると1275㎡と相違します。積算上は工事積算内訳書を正と考えて宜しいでしょうか。(細目内訳34)	よろしいです。 工事積算内訳書を正としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
326	垂直スリット数量について 工事積算内訳書では180mとありますが、図面より算出すると130mと相違します。積算上は工事積算内訳書を正と考えて宜しいでしょうか。(S-0033~0036)	よろしいです。 工事積算内訳書を正とします。
327	型枠目地棒(化粧目地)について 工事積算内訳書では1302mとありますが、図面より該当場所が不明です。対象範囲を御指示下さい。(細目内訳34)	パネル割・目地割図(A-1355-1357)の誘発目地シーリング範囲を計上しています。
	<体育館>	
328	工事積算内訳書では膨張材が地上のコンクリート数量全てにありますが、図面は、外壁面から1m以内の範囲と記載されており相違します。尚、ひび割れ対策要領図では、地上全てと記載されておりますので、積算上は工事積算内訳書を正と考えて宜しいでしょうか。(細目内訳127,S-1002,1004)	よろしいです。 工事積算内訳書を正とします。
329	工事積算内訳書では『床下防湿層敷き』が1719㎡とありますが、図面より算出すると1976㎡と相違します。積算上は工事積算内訳書を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(細目内訳125,A-1204)	よろしいです。 工事積算内訳書を正とします。
330	工事積算内訳書では『打放合板型枠B種 基礎部』が180㎡とありますが、図面より算出すると785㎡と相違します。積算上は工事積算内訳書を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(細目内訳128)	よろしいです。 工事積算内訳書を正とします。 785m ² は配管ピット内を含んだ数量と考えられます。配管ピット内はコンクリート素地の為、打放合板型枠を計上しておりませんので、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
331	工事積算内訳書では『打放合板型枠B種 地上部』が2174㎡とありますが、図面より算出すると410㎡と相違します。積算上は工事積算内訳書を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(細目内訳128)	よろしいです。 工事積算内訳書を正とします。 410m ² はRC外壁面の断熱材下においても、打放型枠の計上がある為、打放合板型枠を計上しておりますので、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。

番号	質問内容	回答
332	<p>工事積算内訳書では『化粧打放型枠 地上 A種』が2512㎡とありますが、図面より算出すると2845㎡と相違します。積算上は工事積算内訳書を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (細目内訳128)</p>	<p>よろしいです。 工事積算内訳書を正とします。</p>
333	<p>工事積算内訳書では『型枠兼用断熱材』が708㎡とありますが、図面より算出すると土間下+ピット天井範囲合算で2001㎡と相違します。積算上は工事積算内訳書を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (細目内訳128)</p>	<p>よろしいです。 708m2は、A-1105図よりAY1~12/AX1~4のP1部のピット天井範囲になります。必要に応じて契約後に協議とします。</p>
334	<p>工事積算内訳書では『化粧目地』が652㎡とありますが、図面では該当範囲が不明です。対象範囲を御指示下さい。 (細目内訳128)</p>	<p>パネル割・目地割図(A-1355-1357)の誘発目地シーリング範囲を計上しています。</p>
<p><プール棟></p>		
335	<p>工事積算内訳書で土工事根切数量が1332m³とありますが、現況図の平均地盤レベル(TP67.33)より根切数量を算出すると約480m³と相違します。積算上は工事積算内訳書を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (細目内訳217,A-1004)</p>	<p>よろしいです。 工事積算内訳書を正とします。周囲の地盤のうち最高値からの掘削としておりますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。</p>
336	<p>上記質疑に関連しますが、工事積算内訳書の根切りについて根切開始レベルを併せて御指示下さい。 (細目内訳217)</p>	<p>上記よりTP68.18より掘削開始としております。</p>
337	<p>工事積算内訳書では『打放合板型枠B種 基礎部』が237㎡とありますが、図面より算出すると1035㎡と相違します。積算上は工事積算内訳書を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (細目内訳220)</p>	<p>よろしいです。 工事積算内訳書を正とします。 1035m2は配管ピット内を含んだ数量と考えられます。配管ピット内はコンクリート素地の為、打放合板型枠を計上しておりませんので、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。</p>

番号	質問内容	回答
	〈ゴミ置場〉	
338	ゴミ置場のコンクリート強度、仕様が不明です。工事積算内訳書に合わせ、FC30N、S18、膨張剤入りと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (細目別内訳256)	よろしいです。 工事積算内訳書を正とします。
339	工事積算内訳書で、地業に防湿層が計上されていますが、断面図にも指示がありません。屋外施設ではありますが、積算上は必要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (細目別内訳255,A-1337)	よろしいです。 工事積算内訳書を正とします。
(鉄骨)		
	〈校舎棟〉	
340	階段1屋根鉄骨のH形鋼:H-200*200*8*12(SN400B)について工事積算内訳書では8.1tとなっておりますが、図面より算出すると1.1tと相違しております。積算上は工事積算内訳書を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (工事積算内訳書P.38)	よろしいです。 工事積算内訳書を正としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
341	校舎棟の屋上トラップ受け材H-125*125*6.5*9が工事積算内訳書に見受けられません。積算上は工事積算内訳書を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1532)	よろしいです。 工事積算内訳書を正としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
342	バルコニー縦ルーバー上下取付鉄骨H-200*200*8*12について、工事内訳書では5.3tとありますが、図面ではウッドデッキ部のみに必要(テラス部躯体に取付)と考えられ、算出すると1.2tと相違します。ウッドデッキ部以外の対象を御指示下さい。又、数量については積算上は工事積算内訳書を正と考えて宜しいでしょうか。 (A-1510)	よろしいです。 工事積算内訳書を正としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
	〈体育館〉	

番号	質問内容	回答
343	体育館屋根のH形鋼:H-200*200*8*12(SN490B)について工事積算内訳書では7.7tとなっておりますが、図面より算出すると17.1tと相違しております。積算上は工事積算内訳書を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(工事積算内訳書P.129)	よろしいです。 工事積算内訳書を正としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
344	体育館屋根のアンカーボルト:M20 L=500(ABR400)について工事積算内訳書では64本となっておりますが、図面より算出すると88本と相違しております。積算上は工事積算内訳書を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(工事積算内訳書P.130)	よろしいです。 工事積算内訳書を正としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
(外部)		
<校舎棟>		
345	防水工事 犬走り笠木の塗膜防水W450について、工事積算内訳書では20.9mとありますが、図面では該当範囲が不明です。該当範囲を御指示下さい。又、積算上は工事積算内訳書を正と考えて宜しいでしょうか。(A-1106、1301、1302)	よろしいです。 工事積算内訳書を正とします。 X1通/Y10-Y15通間の犬走りになりますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
346	屋根及びとい工事 屋根3・4ガルバリウム鋼板垂直平葺について、工事積算内訳書では200㎡とありますが、図面より算出すると252㎡と相違します。積算上は工事積算内訳書を正と考えて宜しいでしょうか。(A-1307、1308、1516)	よろしいです。 工事積算内訳書を正としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
347	屋根及びとい工事 オーバーフロー管について、工事積算内訳書では合計63ヶ所とありますが、図面より算出すると87ヶ所と相違します。積算上は工事積算内訳書を正と考えて宜しいでしょうか。(A-1107~1109)	よろしいです。 工事積算内訳書を正としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
348	金属工事 排水溝グレーチング蓋について、工事積算内訳書では10.6mとありますが、図面より算出すると31.3mと相違します。積算上は工事積算内訳書を正と考えて宜しいでしょうか。(A-1301、1302)	よろしいです。 工事積算内訳書を正としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
349	塗装工事 特殊樹脂塗装について、工事積算内訳書では3726㎡とありますが、図面より算出すると3946㎡と相違します。積算上は工事積算内訳書を正と考えて宜しいでしょうか。(A-1111、1112)	よろしいです。 工事積算内訳書を正とします。

番号	質問内容	回答
350	塗装工事 DP塗りについて、工事積算内訳書では1082㎡とありますが、図面より算出すると1879㎡と相違します。積算上は工事積算内訳書を正と考えて宜しいでしょうか。(A-1509~1533)	よろしいです。 工事積算内訳書を正とします。
351	ユニット及びその他工事 メンテナンス階段下コンクリート床板敷きについて、工事積算内訳書では1.3㎡とありますが、図面より算出すると6.3㎡と相違します。積算上は工事積算内訳書を正と考えて宜しいでしょうか。(A-1512/D32-04)	よろしいです。 工事積算内訳書を正としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
	<体育館>	
352	屋上 メンテナンス用手摺において、H寸法がH1100となっていますが部分詳細図9 D9/15ではH800程度と思われます。工事積算内訳書を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1509・工事積算内訳書P146)	よろしいです。 工事積算内訳書を正としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
353	工事積算内訳書 木工事において、武道場外壁木胴縁 90*180 130mとありますが設置範囲が不明です。範囲を御指示下さい。 (工事積算内訳書P143)	工事積算内訳書の武道場外壁金属系サイディング部の範囲を計上していますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
354	外部仕上表・階段詳細図において、屋外階段の段鼻仕上は段鼻ノスリップタイルとなっていますが工事積算内訳書では段鼻ノスリップ金物が計上されています。工事積算内訳書を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1101・1225)	よろしいです。 工事積算内訳書を正としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
355	工事積算内訳書 屋根及びとい工事において、屋上オーバーフロー管の数量が10か所となっていますが図面より算出すると11か所となり相違します。積算上は工事積算内訳書を正と考えて宜しいでしょうか。 (A-1313・1314・工事積算内訳書P144)	よろしいです。 工事積算内訳書を正としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。

番号	質問内容	回答																											
356	<p>工事積算内訳書 金属工事において、腰水切80.4mとありますが設置範囲が不明です。設置範囲を御指示下さい。 (工事積算内訳書P145)</p>	<p>A-1509(D9/04・05)の範囲を計上しています。</p>																											
357	<p>ドレインにおいて、工事積算内訳書と図面より算出とで以下の様に相違があります。積算上は工事積算内訳書を正と考えて宜しいでしょうか。</p> <table border="1" data-bbox="231 615 878 959"> <thead> <tr> <th colspan="3">工事積算内訳書 図面算出</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>屋上RD(縦φ65)</td> <td>3</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>屋上RD(縦φ100)</td> <td>11</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>屋上RD(縦φ125)</td> <td>6</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>庇FD(縦φ65)</td> <td>6</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>庇FD(縦φ100)</td> <td>10</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>BLFD(縦φ100)</td> <td>0</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>BL中継D(縦φ65)</td> <td>6</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>BL中継D(縦φ100)</td> <td>6</td> <td>12</td> </tr> </tbody> </table> <p>(工事積算内訳書P144)</p>	工事積算内訳書 図面算出			屋上RD(縦φ65)	3	7	屋上RD(縦φ100)	11	12	屋上RD(縦φ125)	6	0	庇FD(縦φ65)	6	4	庇FD(縦φ100)	10	4	BLFD(縦φ100)	0	4	BL中継D(縦φ65)	6	8	BL中継D(縦φ100)	6	12	<p>よろしいです。 工事積算内訳書を正としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。</p>
工事積算内訳書 図面算出																													
屋上RD(縦φ65)	3	7																											
屋上RD(縦φ100)	11	12																											
屋上RD(縦φ125)	6	0																											
庇FD(縦φ65)	6	4																											
庇FD(縦φ100)	10	4																											
BLFD(縦φ100)	0	4																											
BL中継D(縦φ65)	6	8																											
BL中継D(縦φ100)	6	12																											
358	<p>工事積算内訳書 塗装工事において、手摺壁天端特殊樹脂塗装 20.0mとありますが範囲が不明です。範囲を御指示下さい。 (工事積算内訳書P152)</p>	<p>1F屋外階段(A-1225)立上り 手摺壁天端の範囲を計上しています。</p>																											
359	<p>工事積算内訳書 塗装工事において、DP塗り鉄鋼の数量が4.2㎡となっていますが図面より算出すると203.19㎡となり相違します。積算上は工事積算内訳書を正と考えて宜しいでしょうか。 (工事積算内訳書P152)</p>	<p>よろしいです。 工事積算内訳書を正としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。</p>																											

番号	質問内容	回答
360	工事積算内訳書 塗装工事において、DP塗り鉄部の数量が50.4mとなっていますが図面より算出すると13.6mとなり相違します。積算上は工事積算内訳書を正と考えて宜しいでしょうか。(工事積算内訳書P152)	よろしいです。 工事積算内訳書を正としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
361	工事積算内訳書 金属工事において、バルコニー 縦ルーバー デザイン有孔パネルの厚みがt=3.0となっていますが外部仕上表ではt=6.0とあり相違しています。デザイン有孔パネルの厚みは工事積算内訳書を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(A-1101・工事積算内訳書P146)	外部仕上表の「アルミ製t6.0」を正とします。工事積算内訳書縦ルーバー適用欄デザイン有孔アルミパネルt3.0は「デザイン有孔アルミパネルt6.0」に読替えることとします。※校舎棟も同様
362	工事積算内訳書 木工事において、武道場 外壁胴縁の仕様が杉 特一等 平割材となっていますが図面では上記の指示はありません。武道場 外壁胴縁の仕様は工事積算内訳書を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(工事積算内訳書P143)	よろしいです。 工事積算内訳書を正とします。
363	工事積算内訳書 内装工事において、階段4屋上 階段下 コンクリート床板敷きとありますが設置範囲が不明です。設置範囲を御指示下さい。(A-1106・工事積算内訳書P153)	部分詳細図32 (A-1532、D32/04)より、階段室4出入口部階段を計上しています。
	<プール棟>	
364	工事積算内訳書において、集水柵 3ヶ所計上されておりますが、図面より該当箇所が不明です。該当範囲を御指示下さい。(工事積算内訳書P226)	PY7通り沿いの縦樋(DP 100φ)下に3か所を計上しています。 工事積算内訳書を正としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
365	工事積算内訳書において、外部・内部共に化粧マンホールを2か所計上されておりますが、内部の該当箇所が不明です。積算上は双方に計上と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(工事積算内訳書P226、228)	よろしいです。 工事積算内訳書を正としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。

番号	質問内容	回答
(内部)		
366	天井点検口及び下地補強の数量が、工事積算内訳書と部分詳細図で相違します、天井点検口及び下地補強は積算上は工事積算内訳書を正と考えて宜しいでしょうか。(A-1532・工事積算内訳書P68・227)	よろしいです。 工事積算内訳書を正としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
367	ダクト・配管・ラック貫通部処理スリーブが工事積算内訳書では有りますが、図示がありません。積算上は工事積算内訳書を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(P68)	よろしいです。 工事積算内訳書を正とします。 A-1504、D4/03に図示(数量表)があります。
368	屋外倉庫棟において、床仕上げが工事積算内訳書ではビニル床シート ABC商会:アルトセーフィー VM-20/VM-20332同等、ですが、仕上表では防塵塗装と相違します。工事積算内訳書を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(A-1104・P251)	よろしいです。 工事積算内訳書を正としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
369	間接照明が部分詳細図では斜線が入っていますが工事積算内訳書で計上されています。工事積算内訳書を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(A-1514・P67)	よろしいです。 工事積算内訳書を正としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
370	工事積算内訳書では、ピックアップ用フックが88カ所となっておりますが、ピックアップ 26.4mの為@300ですと88カ所程度と考えられます。積算上は工事積算内訳書を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(P113)	よろしいです。 工事積算内訳書を正としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
(建具)		
<校舎棟>		
371	SSWK02において、工事積算内訳書ではW3910*H1900とありますが、建具表ではW3725*H1650とあり相違しています。積算上は工事積算内訳書を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(A-1411、工事積算内訳書P58)	よろしいです。 工事積算内訳書を正としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。

番号	質問内容	回答
372	SSWK03において、工事積算内訳書ではH1900とありますが、建具表ではH1650とあり相違しています。積算上は工事積算内訳書を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1411、工事積算内訳書P58)	よろしいです。 工事積算内訳書を正としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
373	SDK11において、工事積算内訳書では4か所とありますが、建具表では3か所となっております。積算上は工事積算内訳書を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1412、工事積算内訳書P58)	よろしいです。 工事積算内訳書を正とします。
374	SDK09において、工事積算内訳書ではガリ: I型とありますが、建具表ではガリ: II型となっております。積算上は工事積算内訳書を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1412、工事積算内訳書P58)	よろしいです。 工事積算内訳書を正とします。
375	LHDK04において、工事積算内訳書では1か所とありますが、建具符号図では2か所となっております。積算上は工事積算内訳書を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1402、工事積算内訳書P76)	よろしいです。 工事積算内訳書を正としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
376	PTK01のストラットボードにおいて、工事積算内訳書では4.1m ² と6.3m ² の使い分けがされておりますが、建具表では全て6.3m ² となっております。積算上は工事積算内訳書を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1418、工事積算内訳書P77)	よろしいです。 工事積算内訳書を正とします。
377	PTK07のストラットボードにおいて、工事積算内訳書では4.1m ² となっておりますが、建具表では6.3m ² となっております。積算上は工事積算内訳書を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1418、工事積算内訳書P77)	よろしいです。 工事積算内訳書を正としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
378	AWK-03,-K12において、工事積算内訳書で同符号が二行に使い分けがされておりますが、同仕様の様に見受けられます。同仕様と考えて宜しいでしょうか。異なる場合はそれぞれの使い分け方法を御指示下さい。 (工事積算内訳書P56,57)	よろしいです。 工事積算内訳書を正としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
	<体育館棟>	

番号	質問内容	回答
379	AW-T03において、工事積算内訳書では2連引違い窓とありますが、建具表では嵌殺し窓とあり相違しています。積算上は工事積算内訳書を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1410、工事積算内訳書P150)	よろしいです。 工事積算内訳書を正としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
380	AWT06において、工事積算内訳書ではW850とありますが、建具表ではW860とあり相違しています。積算上は工事積算内訳書を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1410、工事積算内訳書P150)	よろしいです。 工事積算内訳書を正としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
381	AGT01において、工事積算内訳書ではW850とありますが、建具表ではW860とあり相違しています。積算上は工事積算内訳書を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1411、工事積算内訳書P150)	よろしいです。 工事積算内訳書を正としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
382	SGT01において、工事積算内訳書では1か所となっておりますが、建具符号図では6か所となっております。積算上は積算上は工事積算内訳書を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-1403、工事積算内訳書P162)	よろしいです。 工事積算内訳書を正としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
(外構)		
383	AS-1 透水性洗い出しコンクリート舗装-1の路盤厚さについて、舗装詳細図ではt=150の指示ですが工事積算内訳書ではt=250の記載となっております。積算上は工事積算内訳書を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (L-1114、工事積算内訳書P266)	よろしいです。 工事積算内訳書を正とします。
384	AS-S1 透水性洗い出しコンクリート舗装-S1の路盤厚さについて、舗装詳細図ではt=100の指示ですが工事積算内訳書ではt=150の記載となっております。積算上は工事積算内訳書を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (L-1114、工事積算内訳書P266)	よろしいです。 工事積算内訳書を正とします。

番号	質問内容	回答
385	AS-S1 透水性洗い出しコンクリート舗装-S1の路盤について、舗装詳細図ではプライムコートの指示がありませんが工事積算内訳書ではプライムコート共と記載があり相違しています。路盤上にプライムコートPK-3を見込むものと考えて宜しいでしょうか。又、AS-1 透水性洗い出し根舗装-1でも同様に見込むものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(L-1114、工事積算内訳書P266)	よろしいです。 工事積算内訳書を正とします。
386	工事積算内訳書の外構工事-構内舗装に段差100舗装止め コンクリートブロック 150mの項目がありますが、舗装平面図-1等に図示が無く範囲が不明です。スロープまわり詳細図に記載がありますが、一部のみで全体の配置が不明です。積算上は工事積算内訳書を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。また、否の場合は範囲を御指示下さい。(L-1106、L-1019、工事積算内訳書P266)	よろしいです。 工事積算内訳書を正とします。
387	工事積算内訳書の外構工事-構内舗装に正門2視覚障害者用点字シート 誘導用1ヶ所の項目がありますが、正門2詳細図等で図示が無く範囲が不明です。具体的な範囲を御指示下さい。(L-1004、工事積算内訳書P266)	正門2の一枚を誘導用に読替えてください。必要に応じて契約後に協議とします。
388	工事積算内訳書の外構工事-植栽に幹巻き(高木)幹周25~40cm 63本の項目がありますが、数量が高木全数の為15~40cm未満かと思われま。積算上は工事積算内訳書を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(工事積算内訳書P268)	よろしいです。 工事積算内訳書を正としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
389	低木・地被類植栽平面図-1~5の凡例表でハンテコブシ-2 8本とありますが図示では合計5本であり相違しています。積算上は工事積算内訳書を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(L-1109~1113、工事積算内訳書P268)	よろしいです。 工事積算内訳書を正としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。

番号	質問内容	回答
390	<p>上記質疑他、低木・地被類植栽平面図-1～5の凡例表と図示が相違の場合、凡例表を正と考えて宜しいでしょうか。また、図示が正の場合、修正した凡例表を御支給下さい。</p> <p>(L-1109～1113、工事積算内訳書P268)</p>	<p>よろしいです。 凡例表を正とします。</p>
391	<p>工事積算内訳書の外構工事-排水 第一集水樹に基礎800×800×H150とありますが、部分詳細図10 凡例D10-03では基礎800×800×H150の記載がなく、相違しております。基礎が必要な場合、配筋の有無を御指示下さい。</p> <p>(A-1501、工事積算内訳書P262)</p>	<p>工事積算内訳書適用欄に記載の基礎は地業(均しコンt50、碎石t100)のW*D*Hを記載しています。</p>
392	<p>マンホール図平面図 本工事範囲について、下記の詳細が不明です。工事積算内訳書通りと考えて宜しいでしょうか。否の場合は、それぞれ詳細を御指示下さい。</p> <p><input type="checkbox"/> N0.9 第一種組立人孔 <input type="checkbox"/> N0.10 第一種組立人孔 <input type="checkbox"/> 舗装の仮復旧 <input type="checkbox"/> 舗装の本復旧</p> <p>(L-1209、工事積算内訳書P263～265)</p>	<p>よろしいです。 工事積算内訳書を正とします。</p>
393	<p>存置擁壁上ネットフェンス撤去の数量が、工事積算内訳書では148mとありますが、図面より算出すると255mと相違します。積算上は工事積算内訳書を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(A-1009)</p>	<p>よろしいです。 工事積算内訳書を正としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。</p>
394	<p>工事積算内訳書より発生材運搬の発生材積込みと発生材運搬に混合廃棄物(石こうボード類) 32.9m³の記載がありますが、図中に見当たりません。工事積算内訳書が正の場合、混合廃棄物(石こうボード類)の厚み及び撤去範囲を御指示下さい。</p> <p>(A-1009)</p>	<p>よろしいです。 工事積算内訳書を正とします。 混合廃棄物に石こうボード類は含んでおりません。 ネットフェンス他の発生材を混合廃棄物として計上しています。</p>

番号	質問内容	回答
395	<p>予定工期ですが 現場説明書(7/8)、20 本工事における特別な事項において『工事着手は、令和8年12月1日を予定しています。』との記載ですが、何か特別な理由があるのでしょうか。</p> <p>又、令和8年9月25日の仮着手日以降で12月1日よりも前に仮囲い、インフラ整備、仮設事務所等の準備は出来ますでしょうか。</p>	<p>今回建築敷地(東側敷地)について、県からの引渡しは、令和8年11月末を予定にしていますので、本工事の乗り込みは令和8年12月1日となります。</p> <p>仮設等の準備については、市内部の調整・議会、町内会長等への事前説明を経て、案内資料を配布後に工事説明会を行う予定で、調整しながら本工事前に考えております。</p>
396	<p>現場説明書(7/8)、20 本工事における特別な事項において『現瀬谷中の引越は、工事引渡し後、夏休み期間中(例年8月25日前後)に完了し、開校することが必須』との記載ですが、昨今の中東情勢の影響による材料供給中止、資材調達が困難な状況が継続された場合には工期延長も可能と考えるとよいでしょうか。</p>	<p>本工事の工期については、契約書に定める工期を遵守していただくことを原則とします。</p> <p>ただし、契約(締結)後に、請負人の責に帰さない事由により工事の履行に支障が生じた場合には、横浜市工事請負契約約款に基づき、工期変更について協議の対象とします。</p>
397	<p>中東情勢の影響による材料供給中止、急激な物価上昇、価格改定幅も不透明な現状において、適切な工事金額の算出が困難な特別な状況をふまえ、工事請負契約約款第26条第6項に基づく請負代金額の変更(インフレスライド)だけでなく今回のような特別な時勢、価格に見合った増額変更措置はありますでしょうか。</p>	<p>本工事は、公告時点における設計図書及び、積算条件に基づき入札していただくものとします。</p> <p>なお、契約(締結)後に請負人の責に帰さない著しい物価変動が生じた場合には、横浜市工事請負契約約款に基づき協議の対象とします。</p>
398	<p>中東情勢の影響による物価上昇について、3つのスライド条項のいずれに該当しますか？また、物価上昇した単価の証明は何を根拠にされますか？インフレスライドが発生する場合は中東情勢と分けて考えるようになりますか？</p>	<p>本工事は、公告時点における設計図書及び、積算条件に基づき入札していただくものとします。</p> <p>なお、契約(締結)後に請負人の責に帰さない著しい物価変動が生じた場合には、横浜市工事請負契約約款に基づき協議の対象とします。</p>
399	<p>中東情勢の影響による建設資材の供給停止等により工期延長となる場合、延長工期分の経費は補償されますか？その場合一般管理費の他にタワークレーンなどの共通仮設経費も含まれますか？</p>	<p>本工事は、公告時点における設計図書及び、積算条件に基づき入札していただくものとします。</p> <p>なお、契約(締結)後に請負人の責に帰さない著しい物価変動が生じた場合には、横浜市工事請負契約約款に基づき協議の対象とします。</p>

番号	質問内容	回答
400	上記の場合、工期延長となる判断基準は何でしょうか？工期延長が決定されるフロー、必要手続きをご教示願います。	本工事は、公告時点における設計図書及び、積算条件に基づき入札していただくものとします。なお、契約(締結)後に請負人の責に帰さない著しい物価変動が生じた場合には、横浜市工事請負契約約款に基づき協議の対象とします。
401	仮契約までに計画通知は下付されているものと考えてよろしいでしょうか。仮契約日以降となるようでしたら下付予定の時期をご教示願います。	現段階では、令和8年5月末を予定しています。
402	予算計上で採用されました「建築工事積算マニュアル」は令和7年7月版のものと考えてよいでしょうか。	よろしいです。
403	設計書P1、調査基準価格 1式、及び調査基準価格の100/110 1式の項目がございますが、どういった金額を記載すればよいのでしょうか。ご教示願います。	記載不要です。調査基準価格 1式、及び調査基準価格の100/110 1式の項目は、ないものとしてください。
404	上記において記載金額に不備があった場合には無効となってしまうのでしょうか。ご教示願います。	記載不要です。調査基準価格 1式、及び調査基準価格の100/110 1式の項目は、ないものとしてください。

番号	質問内容	回答
405	A-0001 特記仕様書(その1) ⑥電気保安技術者において、配置するに○印がついていますがこちらは「主任技術者」を指すものでしょうか。高圧受電の場合、主任技術者が点検を行い 一般仮設電気の定期巡回点検は技術者が実施しますが、それに加えて電気保安のために別途「電気保安技術者」を選任し、配置する必要があるということでしょうか。ご教示願います。	公共建築工事標準仕様書及び建築工事監理指針(令和7年版)の1.3.3電気保安技術者に記載がありません。
406	A-0001 特記仕様書(その1) ⑩発生材の処理等において、建設汚泥の処分・受入場所について○印がついておりますが受入場所が●●●●となっておりまして、受入場所をご教示願います。	横浜インダストリーとします。
407	A-0005 特記仕様書(その5) ⑯建具工事 ⑩ガラス用フィルムにおいて、内張り・外張り共に○印がついておりますが、設計書のガラス工事の各項目・数量はどちらか片面のみの数量と考えてよいでしょうか。	A-1401の通り、複層は両面、単層は片面貼りで計上しています。
408	A-0006 特記仕様書(その6) ⑰内装工事 ⑨せっこうボードその他ボードおよび合板張りにおいて、継目処理工法に印がついておりませんが、別紙明細一覧表P83 壁せっこうボード張り(GB-R)他での継目処理について、予算ではテーパエッジでの単価計上と考えてよいでしょうか。	よろしいです。 テーパエッジとします。
409	A-1009 現況平面図兼撤去平面図、別紙明細一覧表P274 外構工事 撤去下草撤去において、『下草刈り・表土鋤取り t100 (既存樹を傷つけないよう注意)』との記載ですが、既存樹について、今回の移転新築工事の工期中、全て残置されているのでしょうか。もしくは別工事にて撤去(伐採・伐根)予定なのでしょうか。その際には撤去時期をご教示願います。	今計画地は、県にて元瀬谷西高等学校除却工事(第一工区)が行われ、市に引渡されます。今計画建物に支障となる樹木は県にて伐採、伐根されています。また、今工事で残置されている樹木の範囲の下草をの撤去処分を行います。残置されている樹木は原則そのまま存置とします。

番号	質問内容	回答
410	別紙明細一覧表P279 別紙00-0012 山留 親杭横矢板工法 リース4か月 矢板共 1式において、予算にて計上されました 内訳・数量をご教示願います。	仮設計画は、原則任意となります。 S-0028に記載の通り親杭H-250*250*9*14@1000L=8.5m板t40です。
411	別紙明細一覧表P279 別紙00-0012 山留 親杭横矢板工法 リース4か月 矢板共 1式において、S-0001・0028図の ※山留めの存置 ※行うと相違をしております。予算計上では内訳書を正と考え、リース4か月(引抜き)・低振動工法と考えてよいでしょうか。	構造図の山留「存置」は誤記です。 工事積算内訳書を正とします。 工法等仮設計画は、原則任意となります。現場の状況により判断してください。必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
412	別紙明細一覧表P297 別紙00-0071 屋根建方時 内部支保工 鉄骨支保工 吊下げ式パレテナ 12基 重仮設材 一般軽量仮設材共 1式との記載ですが、こちらは指定仮設ではなく、参考仮設と考えてよいでしょうか。否の場合には詳細をご教示願います。	よろしいです。 仮設計画は、原則任意となります。
413	別紙明細一覧表P335 別紙00-0206 仮設鉄板敷において、摘要欄に地盤改良の記載がありますが、A-1030 仮設計画図他に改良厚さの記載がありません。厚さは1.0mと考えてよいでしょうか。	よろしいです。 A-1031ほかに記載の通りH1mで計上しています。
414	上記に付随して本設の浅層混合処理工法は内訳書の厚さを正と考えてよいでしょうか。又 予算計上において、使用材料のセメント系固化材は粉塵抑制タイプと考えてよいでしょうか。	工事積算内訳書を正とします。 仕様の規定はありません。

番号	質問内容	回答
415	別紙明細一覧表P34 校舎棟躯体及び外装 型枠躯体において、化粧打放型枠地上 A種 型枠はウレタン塗装2回塗 の記載がありますが、予算計上で採用されました 単価根拠をご教示願います。	当該単価は、代価となります。 代価については内訳を公表していません。
416	別紙明細一覧表P34 校舎棟躯体及び外装 型枠躯体において、型枠兼用断熱材押出発泡ポリスチレン t50打込 材工共 の記載がありますが、予算計上で採用されました単価根拠をご教示願います。	当該単価は、代価となります。 代価については内訳を公表していません。
417	別紙明細一覧表P50 校舎棟躯体及び外装 金属外部において、腰水切 W110×H70 アルミ既製品 433m の記載がありますが、コーナー役物の項目計上がありません。実施工に必要な場合にはコーナー役物の箇所数をご教示願います。	工事積算内訳書の通り、コーナーの計上はありませんが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
418	別紙明細一覧表P68 校舎棟教室(内部仕上) 金属 内部において、スチール製額縁A・B・C・Dの記載がありますが、施工の該当箇所をご教示願います。	A-1406～建具表の備考に記載されている建具の通りです。

番号	質問内容	回答
419	<p>体育館棟 型枠兼用押出発泡ポリスチレン板打込みについて A-1205矩計図5(体育館棟2)において埋戻部分に型枠兼用押出発泡ポリスチレン打込の記載がありますが埋戻部分に型枠兼用断熱材は適当ではないと思われ また工事積算内訳書(設計書)PDFp129に型枠兼用断熱材708m2と記載あります 今回の入札ではスラブ下に打ち込む押出発泡ポリスチレン板は全て型枠兼用断熱材と考えて宜しいでしょうか</p>	<p>708m2は、A-1105図よりAY1~12/AX1~4のP1部のピット天井範囲になりますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。</p>
420	<p>鉄筋継手部検査について S-0001・S-1001・S-2001各棟 構造特記仕様書 5章 鉄筋工事 6.継手部検査 ※超音波探傷(UT)検査を行う場合の特記として「最初の3ロットは引張試験を併用する」とありますが最初の3ロットとは各棟の全検査ロットに対しての3ロットと考え各棟それぞれ最初に基礎梁部分で3ロット引張試験を行えば足りると考えて宜しいでしょうか</p>	<p>各棟の全検査ロットに対しての3ロット、引張は最初の基礎梁部分で3ロットとします。</p>
421	<p>鉄筋継手部検査について S-0001・S-1001・S-2001各棟 構造特記仕様書 5章 鉄筋工事 6.継手部検査 ※超音波探傷(UT)検査を行う場合の特記として「最初の3ロットは引張試験を併用する」とありますが 検査数量は1検査ロットあたり5本と考えて宜しいでしょうか</p>	<p>よろしいです。 1検査ロットあたり5本とします。</p>
422	<p>JASS5 2022年版について S-0002・S-1002・S-2002各棟 構造特記仕様書 6章 コンクリート工事 において 本章はJASS5 2022年版に準拠するとありますがいわゆる2009年以降の大改定の内容として2009年以降の社会情勢を考慮した改定方針の一つに環境負荷低減を含むSDGsへの配慮がありますが当物件について(特に金額及び施工性に影響するような)特殊性(特記)はありますか ありましたらご指示下さい</p>	<p>ありません。</p>

番号	質問内容	回答
423	<p>ひび割れ対策要領図について S-1004 ひび割れ対策要領図(1)膨張剤の使用 において適用するに記しがあり1階スラブより上の 全ての地上部コンクリート:20kg/m³とあります 20kg/m³は膨張材メーカー推奨値から指定されてい るかと思われませんが想定されている膨張材のメーカ 商品名をご教授下さい またS-0004・S-2004 ひび割れ対策要領図(1)膨 張剤の使用において適用するに記しがありますが 添加量が示されていないので添加量をそれぞ れご指示下さい</p>	<p>校舎棟・プール棟も体育館棟と同様の添加量としま す。想定メーカーはありません。また、膨張剤入りコン クリートの使用部位は、工事積算内訳書を正とします。</p>
424	<p>ニューフェローデッキについて S-0023 ニューフェローデッキ設計標準仕様書(校舎棟) ニューフェローデッキ使用部分スラブリスト FDS1 備考欄に おいて一部仮設サポート1列中央設置と記載ありま すが「一部」とはどの部分でしょうか 該当スラブもしくはFDS1で必要とするサポート大引の メートル数をご教授下さい</p>	<p>サポートの必要な位置は、別添図の通りとなります。 必要に応じて契約後に協議を行うこととします。</p>
425	<p>ニューフェローデッキについて S-0023・S-1031 ニューフェローデッキ設計標準仕様書 ニューフェローデッキ使用部分スラブリスト 備考欄において 仮設サポート1列中央設置と記載ありますが 各棟で必要とするサポート大引のメートル数をご教授 下さい</p>	<p>サポートの必要な位置は、別添図の通りとなり必要 に応じて契約後に協議を行うこととします。</p>
426	<p>水セメント比について S-0002・1002・2002図の各棟構造特記仕様書に おいて、「品確法に基づく水セメント比規定の適用に ※印もしくは○印の記載が御座いませんが、本案 件では適用しないものと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>よろしいです。 適用しないものとします。</p>

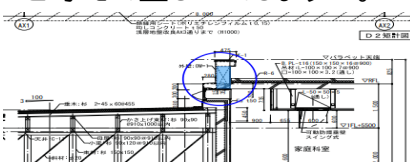
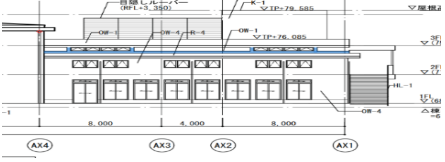
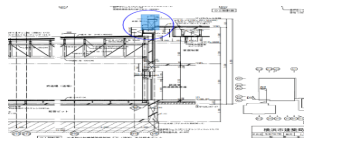
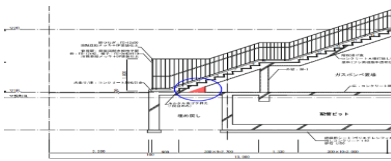
番号	質問内容	回答
427	校舎棟 定着版について S-0053図より、基礎梁下端筋及び、最上階梁上端1段筋には定着版を使用しないものと考えて宜しいでしょうか。	S-0022図に記載があります。基礎梁下端筋及び、最上階梁上端1段筋には定着版を使用しないものとします。
428	校舎棟 ガス圧接継手について S-0001図より、D29以上の鉄筋継手はガス圧接又は機械式継手とありますが、見積上はガス圧接継手と考えて宜しいでしょうか。	ガス圧接継手と考えてください。
429	校舎棟 柱HOOP加工方法について S-0042図より、柱の帯筋はスパイラルフープ又は溶接閉鎖型とありますが、見積上溶接閉鎖型と考えて宜しいでしょうか。	工事積算内訳書では溶接閉鎖型として計上していますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
430	校舎棟 配筋リストについて 片持ちスラブCS30の配筋は2階伏図とスラブリストとで下記のように相違します。スラブリストを正と考えて宜しいでしょうか。 ■スラブリスト: 主力筋上端D16@100 配力筋上端D13@100 配力筋下端D13@200 ■2階伏図: 主力筋上端D10D13@100 配力筋上端D13D16@100 配力筋下端D10@200	下記を正としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。 主力筋上端D13・D16@100 主力筋下端D13 @200 配力筋上端D10・D13@200 下端D10 @200
431	校舎棟 配筋リストについて S-0042図より、3階柱C1及びC1Aの仕口HOOPはD13@80又はD13@100とありますが、D13@80と考えて宜しいでしょうか。	C1,C1Aの仕口フープはD13@80としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。

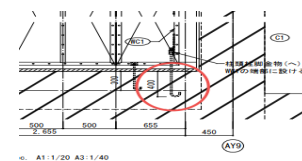
番号	質問内容	回答
432	<p>校舎棟 配筋リストについて S-0047図より、2～3階大梁G101A、2階G101B及び2階G101Cのカットオフ長さは下端とありますが、上端と読み替えて宜しいでしょうか。</p>	<p>工事積算内訳書は上端筋は共通事項通り(Lo/4+15d)とし、下端筋にカットオフがある場合は記載のカットオフ長さを適用と考えて計上しておりますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。</p>
433	<p>校舎棟 配筋リストについて S-0048図に記載の梁高強度せん断補強筋について、外周部、中子筋ともにフック形と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>よろしいです。 外周部、中子筋ともにフック形とします。</p>
434	<p>校舎棟 配筋リストについて S-0050図にて、小梁B60の主筋本数が姿図内数値(4本)と姿図及びリスト(3本)で相違します。リストを正と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>よろしいです。 リストの記載3本とします。</p>
435	<p>校舎棟 配筋リストについて S-0050図にて、小梁B60の主筋径がリスト(D19)と姿図(D22)で相違します。リストを正と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>よろしいです。 リストの記載D19とします。</p>
436	<p>校舎棟 配筋リストについて 壁KW18の端部補強筋は階段詳細図(4-D16)と壁リスト(2-D13)で相違します。階段詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>よろしいです。 階段詳細図(4-D16)とします。</p>

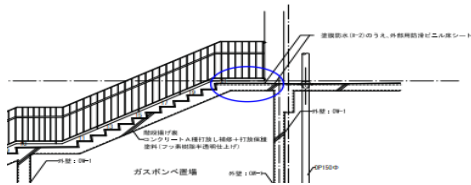
番号	質問内容	回答
437	<p>校舎棟 スリーブ数量表について S-0066図にて、2階梁スリーブφ200の数量は合計46か所とありますが、各梁分を合算して43か所と読み替えて考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>よろしいです。 各梁分を合算して43か所とします。</p>
438	<p>校舎棟 スリーブ数量表について S-0066図にて壁スリーブ数量表に壁EW35及びEW45とありますが、断面リストに壁符号がありません。EW18と読み替えて宜しいでしょうか。</p>	<p>EW35,45欄は誤記です。EW35,45のスリーブの計上の必要はありませんが、必要に応じて協契約後に協議を行うこととします。</p>
439	<p>校舎棟 通水管及び連通管について 人通口、通気管及び連通管のか所数がピット平面図と基礎伏図で相違します。ピット平面図を正と考える宜しいでしょうか。 ■ピット平面図：人通口(99か所)、通気管(284か所)、連通管(282か所) ■基礎伏図：人通口(122か所)、通気管(266か所)、連通管(266か所)</p>	<p>工事積算内訳書の数量を正としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。</p>
440	<p>校舎棟 土間受け配筋要領について 土間受けの補強要領が無く不明です。下記のように考えて宜しいでしょうか。 ■主筋：2-D13 ■コ型筋：D10@200</p>	<p>S-0014、16-2(b) を適用とします。</p>
441	<p>校舎棟 階段手摺壁及び下り壁の配筋要領について 配筋要領が不明です。S-0014図 配筋標準図(10)16-7パラペットに倣うものと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>S-0051 壁符号KW18に倣い下記としますが、必要に応じて契約後に協議(踊り場と垂れ壁との間に構造スリット)を行うこととします。 縦筋：D13@150 ダブル 横筋：D10@200 ダブル</p>

番号	質問内容	回答
442	<p>校舎棟 片持ち耐圧版の範囲について 基礎伏図とピット平面図で相違します。ピット平面図を正と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>よろしいです。 基礎伏図とします。</p>
443	<p>校舎棟 基礎階AY1-Y15/X4-X5間ピットの有無について 基礎伏図とピット平面図で相違します。基礎伏図を正と考えて宜しいでしょうか。 ■基礎伏図:ピット有り ■ピット平面図:ピット無し</p>	<p>よろしいです。 基礎伏図とします。</p>
444	<p>校舎棟 ピット下防湿材について A-1105・1201図より記載が御座いますが、片持ち耐圧版下は不要と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>防湿層ありとします。 ポリエチレンフィルム:t=0.15を計上ください。</p>
445	<p>校舎棟 EVピット下の嵩上材について S-0028図にてスタイロフォームとありますが、設計図書P.35では押出法ポリスチレンフォーム3種bAとあり相違します。設計図書との通り見込むものと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>よろしいです。 押出法ポリスチレンフォーム3種bAとします。</p>
446	<p>体育館棟 地業(捨てコン/碎石)について S-1001・A-1207図において、基礎梁下地業は構造図(50/50)と意匠図(50/150及び捨てコンのみ)で相違します。意匠図を正とし、地盤改良範囲は捨てコン(厚50)のみ、左記以外は捨てコン/碎石(50/150)と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>体育館地業について、 地盤改良範囲は捨てコンt50のみ、 地中梁は捨てコン50+碎石50、 他は捨てコン50+碎石150とします。</p>

番号	質問内容	回答
447	体育館棟 膨張材について S-1002・S-1004図において、構造特記仕様書(2)より「1階～R階(外壁面から1m以内の柱・梁・壁・スラブ)とひび割れ対策要領図は「1階スラブより上の全ての地上部コンクリート…」で相違します。ひび割れ対策要領図を正と考えて宜しいでしょうか。	工事積算内訳書を正とします。 校舎・体育館は1F壁柱より上に膨張剤、プール・屋外倉庫・ゴミ置き場は1F床より上に膨張剤を計上しています。
448	体育館棟 設備基礎及びR階立上りのコンクリート仕様について S-1002図より取り付くスラブと同様と考えて宜しいでしょうか。	設備基礎及びR階立上りは取り付くスラブと同等(設備基礎は膨張材を含まない)としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
449	体育館棟 耐震壁の設備スリーブの補強要領について S-1016・S-1501図において、耐震壁の設備スリーブ(φ150・250・275)の補強要領がなく不明です。配筋標準図(9)の12-1に準じて考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。 耐震壁の小開口の補強要領は配筋標準図(9)の12-1に準じます。
450	体育館棟 梁増し打ちの補強要領について S-1016図に記載の梁増し打ちについて、基礎梁を含めるものとし、増打ち厚は200mm超える場合も適用すると考えて宜しいですか。	よろしいです。 増打ち厚200mmを超える場合、基礎梁についてもS-1016図の増打補強要領を適用ください。ただし大幅に200mmを超える場合は協議します。
451	体育館棟 柱帯筋形状について S-1204図において、「HOOPは溶接閉鎖型またはスパイラルフープとする」の記載がありますが、積算上は一般部及び仕口部共溶接閉鎖型と考えて宜しいでしょうか。	工事積算内訳書では溶接閉鎖型として計上していますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。

番号	質問内容	回答
452	<p>体育館棟 R階AY9通り逆梁の側面増打ちについて</p> <p>S-1104・A-1204図において、構造図は側面増打ちの記載がありますが、意匠図にはなく相違します。意匠図を正と考えて宜しいでしょうか。</p> 	<p>構造図記載の通り梁側面増打ちを正としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。</p>
453	<p>体育館棟 2階AX4/AY10～AY12通間壁EW18A側面増打ちについて</p> <p>S-1016・S-1104・A-1204図において、EW18A側面増打ちのような表記が見受けられます。補強要領は配筋標準図(9)に準じて宜しいでしょうか。</p>	<p>工事積算内訳書に増打ち部の計上はありません。必要に応じて契約後に協議を行うこととします。</p>
454	<p>体育館棟 マリオンの配筋について</p> <p>A-1112・A-1204図において、マリオンのような表記が見受けられますが配筋要領がなく不明です。垂直・水平部材共縦横共D10@200ダブル、端部2-D13と考えて宜しいでしょうか。</p> 	<p>マリオン部は平面として計上していますので不要としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。</p>
455	<p>体育館棟 片持ちスラブの跳ね出し巾について</p> <p>S-1104・A-1204図において、R階AY9/AX1～AX4通側の片持ちスラブの跳ね出し巾が構造図(1000mm程度)と意匠図(755mm程度)で相違します。構造図を正と考えて宜しいでしょうか。</p> 	<p>S-1109、AX2通りのCS15(跳ね出しは500)を正としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。</p>
456	<p>体育館棟 階段段スラブ～1階床の間の増し打ちについて</p> <p>A-1225図において、増し打ちのような表記が見受けられますが、補強要領は縦横共D13@200程度と考えて宜しいでしょうか。</p> 	<p>工事積算内訳書では計上していませんが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。</p>

番号	質問内容	回答
457	<p>体育館棟 通気管・通水管の貫通孔補強について S-1016・A-1105図より、配筋標準図(9)の14-2.に準じて宜しいでしょうか。</p>	<p>連通管φ150及び通気管φ100はS-1016配筋標準図(9)の14-1「6.孔の径が梁成の1/10以下かつ150mm以下のものは、補強を省略することができる。」に倣い省略しております。</p>
458	<p>体育館棟 壁(EW25、KW25、KEW25)について S-1102～1105・S-1208図より、壁(EW25、KW25、KEW25)の断面リストが見受けられますが、伏図には見当たりません。該当無しと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>EW25及び、KW25は誤記です。 該当なしと考えてよろしいです。 KEW25は、S-1103、2階伏図AY1-AY3/AX1-AX2通り間にあります。</p>
459	<p>体育館棟 フラットデッキスラブの厚みについて S-1208図より、フラットデッキスラブDS15がありますが、デッキ厚さは厚1.0と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>t0.8H75メッキZ12とします。</p>
460	<p>体育館棟 基礎パッキンについて S-1304図において、基礎パッキンの記載がありますが、厚さの記載がなく不明です。厚さは30mmと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>W190XT20とします。</p>
461	<p>体育館棟 アンカーボルトについて S-1304～S-1305図において、アンカーボルトM16の使用範囲は接合金物配置図(土台天端レベル)の(へ)印と考えて宜しいでしょうか。</p> 	<p>よろしいです。 (へ)横架材接合金物5か所とします。</p>

番号	質問内容	回答
462	<p>体育館棟 梁と壁の位置関係について S-1205・A-1520図において、AY12通りの壁(1・2階)及び梁(2・R階)の位置が、意匠図では梁外面と壁外面は100mm程度ずれておりますが、構造図は同面となっております。構造図を正と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>工事積算内訳書は構造図正として計上していますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。</p>
463	<p>体育館棟 R階柱C6の位置について S-1104・S-1203図において、R階柱C6の位置がR階伏図と柱芯関係図で相違します。柱芯関係図を正と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>いずれの図でもAX1から1345mmの位置にあり、不整合が確認できません。</p>
464	<p>体育館棟 屋外階段床スラブの有無について S-1204・A-1225図において、構造図には見受けられませんが、意匠図には記載があり相違します。意匠図を正と考えて宜しいでしょうか。</p> 	<p>よろしいです。 A-1225、階段詳細図とします。</p>
465	<p>体育館棟 R階G5Bのスターラップ中子筋有無について S-1205図において、スターラップ中子筋の有無が姿図(無し)とリスト(有り)で相違します。リストを正とし、必要と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>よろしいです。 中子筋ありとします。</p>
466	<p>体育館棟 配管取り出し口の断面寸法について A-1109・A-1313図において、配管取り出し口の断面寸法が平面詳細図と配管取出口リストで相違します。平面詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>A-1109、R階平面図、屋根伏図を正とします。</p>

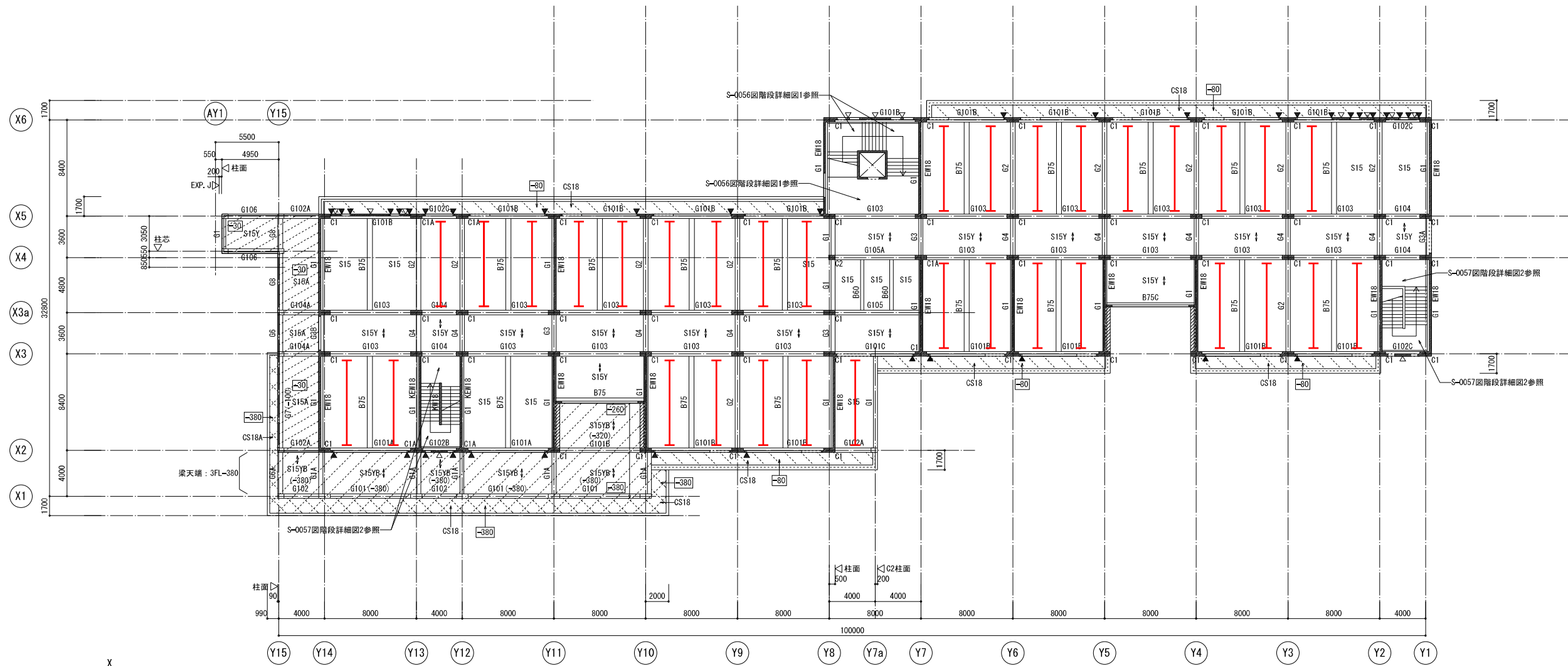
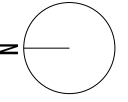
番号	質問内容	回答
467	<p>プール棟 止水板の仕様について 下記のように相違します。S-2002図を正として考えて宜しいでしょうか。 ■S-2002図:鉄芯入り非加硫ブチルゴム止水板 W200同等 ■A-1326図(給水口断面詳細図):150×5 鉄芯入り非加硫ブチルゴム止水板 ■A-1326図(断面詳細図):150×5 塩化ビニール板</p>	<p>非加硫ブチルゴム系鉄芯入り6x200とします。</p>
468	<p>プール棟 人通口の形状・補強要領について A-1321図において、人通口(φ600)の記載が御座いますが、構造軸組図では四角形の開口となり相違します。構造軸組図を正とし、補強要領はS-2110図の基礎梁開口要領図を適用するものと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>プール棟シャワー・足洗い・水呑場詳細図 A-A断面図及び軸組図(1)の、矩形開口(900*950)を正とします。S-2110、部分詳細図に記載の基礎梁開口要領に倣い計上しております。</p>
469	<p>プール棟 基礎梁貫通補強要領について S-2110図の基礎梁貫通補強要領において、適用箇所はPX1通り、PY1通りとの記載が御座いますが、当該の要領はA-1321・S-2102図よりベントキャップ部と通気・連通管部に適用するものと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>矩形開口はS-2110、円形開口はS-2013図の補強要領に従うものとします。ただしベントキャップφ150及び通気管φ150・連通管φ100は、配筋標準図(9)(S-1016図)の14-1「6.孔の径が梁成の1/10以下かつ150mm以下のものは、補強を省略することができる。」に倣い省略しております。</p>
470	<p>プール棟 人通口の位置について A-1321図ではPX2-3/PY6通りに人通口及び通気・連通管の記載が御座いますが、S-2101図では当該部は記載が無く相違します。A-1321図を正として考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>よろしいです。 人通孔及び、通気・連通管の配置はA-1321とします。</p>
471	<p>プール棟 RCベンチの配筋要領について A-1322図において、壁に取り付くRCベンチの記載が御座いますが、配筋が不明です。D10@200ダブルと考えると宜しいでしょうか。</p>	<p>工事積算内訳書では、S-2108、断面リスト1 CS2に倣い下記配筋要領を計上しております。 ・主力筋 上端:D13@200 ・主力筋 下端:D10@200 ・配力筋 上下共:D10@200</p>

番号	質問内容	回答
472	プール棟 RC水呑場の配筋要領について A-1325図において、壁に取り付くRC水呑場の記載が御座いますが、配筋が不明です。D10@200がプルと考えて宜しいでしょうか。	工事積算内訳書では、S-2108、断面リスト1 CS2に倣い下記配筋要領を計上しております。 ・主力筋 上端:D13@200 ・主力筋 下端:D10@200 ・配力筋 上下共:D10@200
473	プール棟 RC棚の配筋要領について A-1330図において、倉庫の壁に取り付くRC棚の記載が御座いますが、配筋が不明です。D10@200シングルと考えて宜しいでしょうか。	工事積算内訳書では、S-2108、断面リスト1 CS2に倣い下記配筋要領を計上しております。 ・主力筋 上端:D13@200 ・主力筋 下端:D10@200 ・配力筋 上下共:D10@200
474	プール棟 PX5-6通りの梁の有無について A-1330図において、断面詳細図PX5-6通りには梁の記載が御座いますが、S-2103図R階伏図では当該部に梁は無く相違します。R階伏図を正として考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	よろしいです。 S-2103とします。
475	屋外倉庫棟 基礎梁天端レベルについて S-2201図の伏図共通事項では1FL-210ですが、S-2202図の軸組図及びA-1338図の断面詳細図では1FL-50程度となっており相違します。伏図を正とし、1FL-210と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。 1FL-210とします。
476	屋外倉庫棟 基礎下端レベルについて S-2201図の伏図共通事項では1FL-910ですが、S-2202図の軸組図ではGL-910となっており相違します。伏図を正とし、1FL-910と考えて宜しいでしょうか。	伏図共通事項4(FL-910)は誤記です。 GL-910=1FL-960(地業下=捨てコン下)を正とします。

番号	質問内容	回答
477	<p>屋外倉庫棟 土間下の捨てコン有無について確認にはなりますが、A-1338図の断面詳細図より、土間下に捨てコンの記載が御座いません。捨てコンは不要と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>土間下に捨てコンは必要とします。</p>

※ EXCELファイル又はPDFファイルで提出して下さい。

学校整備課
電話045-671-2969

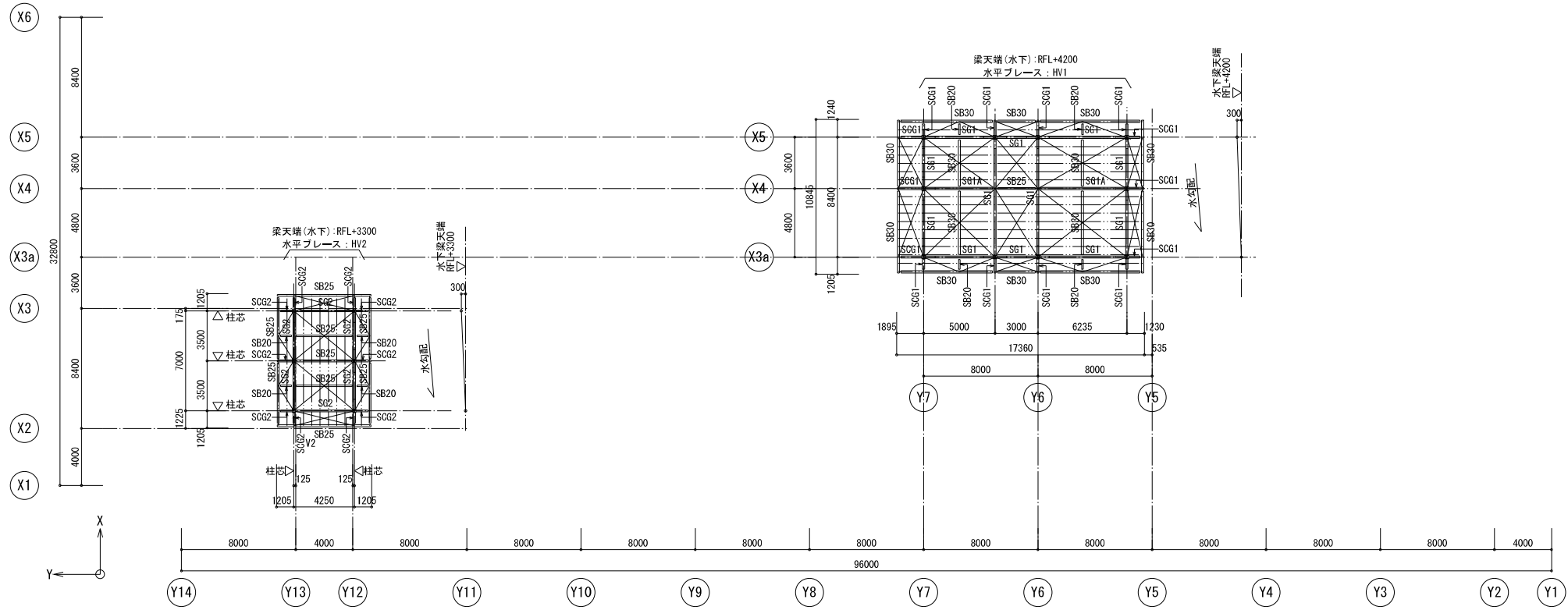
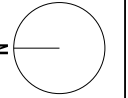


- 特記なき限り下記による
1. スラブ符号 FDS1
 2. 壁符号 W18
 3. 壁表示
 - 開口無し
 - 開口有 (腰壁)
 - 開口有 (垂れ壁)
 4. 梁天端 3FL-30(取り合うスラブ天端まで上端増打ちとする)
 5. スラブ天端 3FL-10
 6. (±) は3FLからの梁天端を示す。
 7. (±) 内の数値はFLからのスラブ天端レベルを示す。
 8. ← はスラブ主筋方向を示し、特記なき限り短辺方向とする。
 9. ⇄ は吹き抜けを示す。
 10. ▲は、柱際鉛直スリット位置を示し、△は、水平スリット位置を示す。
 11. ▨は増打ち範囲を示す。
 12. EXP. J寸法は仕上げ面からの離れ寸法を示す。

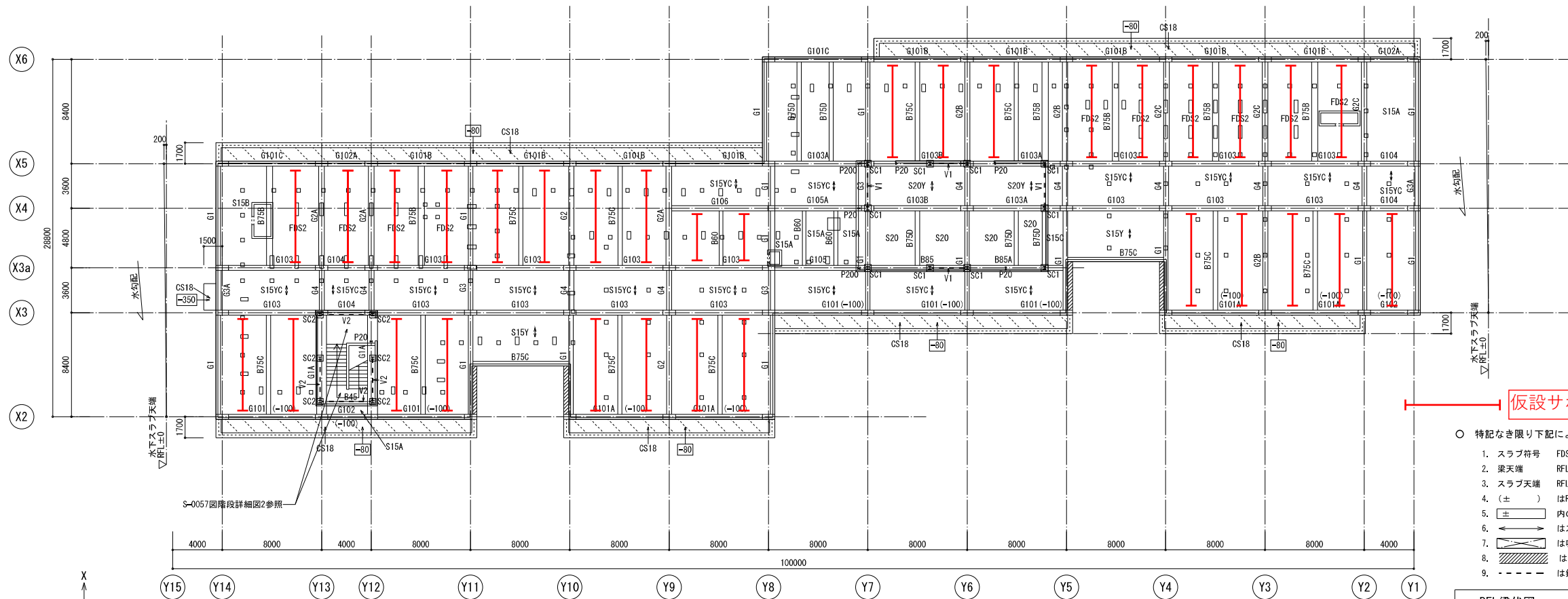
仮設サポート必要位置を示す。

3階梁伏図 A1:1/200 A3:1/400

横浜市建築局		工事名	瀬谷中学校移転新築工事 (建築工事)		
年月日	縮尺	1/400	図面名称	3階梁伏図 (校舎棟)	
設計	者		施設番号	棟	完成
株式会社山下設計 藤崎亮平 一級建築士大臣登録第017919号			年度	図面	図面枚数
一級建築士事務所 東京都55区豊洲 第359号			種別	図面	図面番号
					S-0031

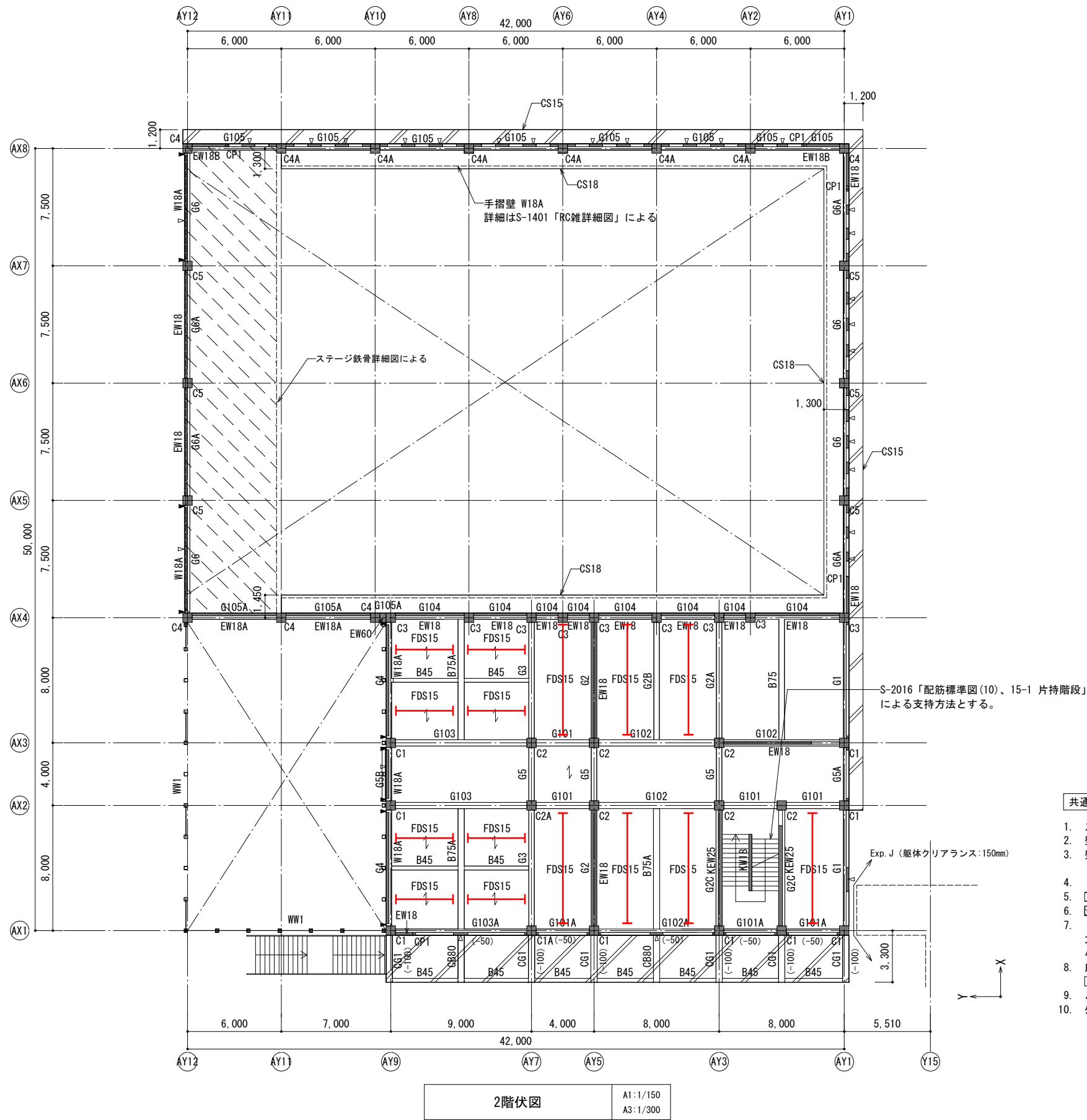


- 特記なき限り下記による
1. 鉄骨大梁継手位置は柱芯+800とする。
 2. 水平ブレースは小梁下端に取り付けること。
 3. 片持ち部の水平ブレースはHV3とする。
 4. 母屋 C-100x50x20x2.3#606



- 特記なき限り下記による
1. スラブ符号 FDS1
 2. 梁天端 RFL±0
 3. スラブ天端 RFL±0(水下)
 4. (±) はRFLからの梁天端を示す。
 5. ± 内の数値はFLからのスラブ天端レベルを示す。
 6. → はスラブ主筋方向を示し、特記なき限り短辺方向とする。
 7. ← は吹き抜けを示す。
 8. // は増打ち範囲を示す。
 9. - - - は鉛直ブレースを示す。

横浜市建築局		工事名	瀬谷中学校移転新築工事(建築工事)
年月日	縮尺	1/400	図面名称
設計	者		RFL梁伏図・PHRFL梁伏図(校舎棟)
株式会社山下設計 藤崎秀平 一級建築士大臣登録第037959号	株式会社大田建設 藤崎秀平 一級建築士大臣登録第264195号	構造一級建築士登録第3282号	図面番号
設計	者		S-0032



共通事項 (特記なき限り下記による)

1. スラブ符号 S15
2. 壁符号 W18
3. 壁表示 開口なし
 開口あり
4. はスラブ主力筋方向を示し、特記なき限り短辺方向とする。
5. は、吹き抜けを示す。
6. は、梁側面増打を示す。
7. () は、FLからの梁上端レベルを示し、特記なき限り下記による。
大梁上端=FL-30
小梁上端レベルは取り合うスラブの上端レベルとする。
8. 床レベル表示
 FL-10 FL-100 図示による
9. ▲は鉛直スリットを示し、▽は水平スリットを示す。
10. 外壁等で柱面と梁側面を揃える場合の増し打ち要領はS-2205図による。

→ 仮設サポート必要位置を示す。

2階伏図 A1:1/150 A3:1/300

横浜市建築局		工事名	瀬谷中学校移転新築工事(建築工事)			
年月日	縮尺	1/300	図面名称 2階伏図 (体育館棟)			
設計者	施設番号	構	成	図	面	図
株式会社山下設計 藤崎亮平 一級建築士大臣登録第337959号		号	年	月	日	図面枚数
一般建築士事務所 東京都知事登録 第558号						図面番号
						S-1103

株式会社山下設計 山下実 一級建築士大臣登録第26195号 構造一級建築士登録第5229号